

令和6年度 第2回 都島区民アンケート結果

(防災、防犯、マナー向上、地域福祉、広報誌・ホームページ・SNS)

令和7年4月
大阪市都島区役所

目次

1. 調査概要

1-1.	調査目的	1
1-2.	調査方法	1
1-3.	調査内容	1
1-4.	配布・回収結果	2
1-5.	調査結果の見方	2
1-6.	標本誤差	3
1-7.	標本の代表性	4

2. アンケートの結果(ダイジェスト)

3. アンケートの結果

3-1. 属性

問1A.	年代	7
問1B.	居住地域	7
問1C.	居住年数	8
問1D.	高校生以下の子どもの子育て状況	8

3-2. 防災について(問2～問5)

問2	避難場所の認知	9
問3	災害への備えの実施状況	10
問4	災害への備えを行っていない理由	11
問5	助け合い(共助)ができる関係づくり	12

3-3. 防犯について(問6～問7)

問6	防犯啓発の取組が地域の安全や区民の防犯意識向上につながっているか	13
問7	防犯意識の向上が犯罪発生抑止があるか	14

3-4. マナー向上について(問8～問9)

問8	市民協働による取組が区民や来街者の環境美化意識向上につながっているか	15
問9	区民の環境美化意識を高めるためにどのような啓発活動が必要か	16

3-5. 地域福祉について(問10～問12)

問10	地域の見守り等が安心して暮らし続けられることにつながると感じるか	17
問11	福祉サービスを利用する場合の情報収集先	18
問12	高齢者や障がいのある人にやさしいまちであるか	19

3-6. 広報誌・ホームページ・SNS(問13～問17)

問13	区役所発信の区政情報が届いているか	20
問14	区政情報の入手先	21
問15	見たことがある区公式 SNS	22
問16	区役所からの情報でもっと詳しく知りたい内容	23
問17	意見やニーズの伝え方	24

3-7. 自由意見

(参考)挨拶状・アンケート調査票	32
------------------	----

1. 調査概要

1-1. 調査目的

都島区役所では、「安心のまち、人がつながるまち、明日に誇れるまち」の実現に向け、幅広い区民の皆さまからご意見をいただくため、区民アンケートを実施しています。今回のテーマは、「防災」「防犯」「マナー向上」「地域福祉」「広報誌・ホームページ・SNS」です。

1-2. 調査方法

調査区域	: 都島区全域
調査対象	: 住民基本台帳から無作為抽出した 18 歳以上の都島区民 1,500 人
回答者数	: 573人
回 答 率	: 39.0%(宛先不明の返送分:30 件)
調査時期	: 令和7年1月
調査方法	: 郵送による配布・回収及び大阪市行政オンラインシステムによるアンケート

1-3. 調査内容

本調査の内容は、以下の調査項目のとおりです。

■アンケート調査の項目

1. 属性 問1 A. 年代 B. 居住地域 C. 居住年数 D. 高校生以下の子どもの子育て状況 2. 防災について 問2 避難場所の認知 問3 災害への備えの実施状況 問4 災害への備えを行っていない理由 問5 助け合い（共助）ができる関係づくり 3. 防犯について 問6 防犯啓発の取組が地域の安全や区民の防犯意識向上につながっているか 問7 防犯意識の向上が犯罪発生抑止があるか 4. マナー向上について 問8 市民協働による取組が区民や来街者の環境美化意識向上につながっているか 問9 区民の環境美化意識を高めるためにどのような啓発活動が必要か	5. 地域福祉について 問10 地域の見守り等が安心して暮らし続けられることにつながると感じるか 問11 福祉サービスを利用する場合の情報収集先 問12 高齢者や障がいのある人にやさしいまちであるか 6. 広報誌・ホームページ・SNSについて 問13 区役所発信の区政情報が届いているか 問14 区政情報の入手先 問15 見たことがある区公式SNS 問16 区役所からの情報でもっと詳しく知りたい内容 問17 意見やニーズの伝え方 7. 自由意見 問18 区政への意見や感想等
---	--

1-4. 配布・回収結果

配布・回収結果を示したものが下表です。

■配布・回収結果

		アンケート送付数	アンケート回収数	回答率(単位:%)
年代	30代以下	447	118	26.4%
	40～50代	537	187	34.8%
	60代以上	486	260	53.5%
	無回答	-	8	-
宛先不明の返送分		30	-	-
合計		1500	573	39.0%

※回収率は、送付総数から宛先不明で返送された件数を差し引いた数を基に算出しました。

1-5. 調査結果の見方

・回答結果の割合「%」は、小数点以下第1位を四捨五入したものです。このため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100%にならない場合があります。

・複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ形式)の場合、回答は選択肢の有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100%を超える場合があります。

・図表中の「無回答」とは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

・図表中の「n」(サンプル数)は有効標本数(集計対象者総数)、あるいは分類別の該当対象者数を示しています。

・数値に関する記述は下記の基準にしたがっています。

例:	3割	30%
	約3割	28～29%、31～32%
	3割強	33～34%
	3割半	35%
	4割弱	36～37%

1-6. 標本誤差

・標本誤差とは、標本による測定値(調査の結果)に基づいて、母集団値を推定するものです。

・今回の調査は標本調査として実施しています。しかし、1-4. 配布・回収結果で示した通り回答率は 39.0% に留まっています。そして、後述する1-7. 標本の代表性で述べる通り標本(アンケート回答者集団)は各年齢区分間において母集団に対する代表性を有しない(偏りがある)と判断されています。

・理論的に求められる標本誤差については次の式で算出できますが、上記の理由から本調査の結果には標本誤差以外に大きな非標本誤差が発生している可能性が高く、本調査の結果を母比率の推定値として用いる場合にはこの点に留意する必要があります。

・信頼度 95%で推定した場合の信頼区間 1/2 幅(標本誤差)は、次の式で算出されます。

$$\text{標本誤差} = 1.96 \times \sqrt{\frac{P \times (1-P)}{n}} \quad (n = \text{標本の大きさ(回答者数)}, P = \text{回答比率})$$

(単位: %)

標本誤差 (単位: %)		回答比率 回答者数	95%	90%	85%	80%	75%	70%	65%	60%	55%	50%
			5%	10%	15%	20%	25%	30%	35%	40%	45%	50%
全体		573	1.8	2.5	2.9	3.3	3.5	3.8	3.9	4.0	4.1	4.1
年 代 別	30 代以下	118	5.4	6.4	7.2	7.8	8.3	8.6	8.8	9.0	9.0	9.0
	40~50 代	187	4.3	5.1	5.7	6.2	6.6	6.8	7.0	7.1	7.2	7.2
	60 代以上	260	3.6	4.3	4.9	5.3	5.6	5.8	6.0	6.0	6.1	6.1

・例えば、問 6 の「区役所が行う防犯啓発の取組等が地域の安全や、区民の防犯意識の向上につながっていると思いますか」の調査結果を見ると、「どちらかと言えば思う」の割合は60代以上で 39%となっており、ここから導き出される標本誤差の数値は、表にある最も近い値(40%)の±6.0%です。

・つまり、母集団を対象に本調査を行ったところ、「どちらかと言えば思う」の割合は60代以上で 39%の前後 6.0%の区間内、すなわち 33.0%~45.0%の区間内にあることが 95%の信頼度で期待されるということを意味しています。

1-7. 標本の代表性

・母比率の推定などの統計的推定を行うためには、標本(回答者集団)が母集団に対する代表性を有している必要があります。この点について検証するため、カイ二乗検定により適合度検定を行います。検定する仮説は次のとおりです。

(帰無仮説)標本は母集団に対する代表性を有する(偏りが無い)
(対立仮説)標本は母集団に対する代表性を有しない(偏りがある)

・有意水準は5%に設定し、検定から得られるP値が有意水準を下回るか、つまり検定統計量(カイ二乗値 χ^2)が上側確率5%点を上回り、棄却域に入るかどうかで判断します。

(なお、有意水準は「判断が誤っていることをどの程度まで許容するか」を決める基準で事前に決定します。これを5%にするということは、判断が誤っている確率を5%までは許容するということです。また、P値は「帰無仮説が正しいとした場合に、観測された状態を含め、より極端な状態が観測される確率」です。今回の帰無仮説は「標本は母集団に対する代表性を有する」です。これは「標本は母集団から無作為抽出されたものである」と同義ですので、P値は「母集団から無作為に抽出した場合に、回答者集団のような偏りを含め、もっと偏った集団が抽出される確率」ということになります。)

■母集団の大きさ(N) (単位:人)

30代以下	40～50代	60代以上	合計
30,393	30,527	32,022	92,942

※令和6年9月末日時点の住民基本台帳人口

■有効回答者数(測定値 n) (単位:人)

30代以下	40～50代	60代以上	合計
118	187	260	565

※回収数は573件でしたが、無効回答が8件あったため、有効回収総数は565件としました。

■有効回答者数の母集団の大きさに対する割合(n/N)

(単位%)

30代以下	40～50代	60代以上	合計
0.39	0.61	0.81	0.61

■適合度検定による検定結果

	検定統計量(カイ二乗値 χ^2)	上側確率 5%点	P 値
年齢区分間	46.06338	5.991465	9.94177E-11

※「P 値:9.94177E-11」は 9.94177 を 10 のマイナス 11 乗で割った数値を表し、有意水準(5%)を下回ります。

適合度検定から得られる各年齢区分間における検定統計量(カイ二乗値 χ^2)は 46.06338 であり、カイ二乗分布における上側確率5%点の値である 5.991465 を上回り棄却域に入る(P値が有意水準を下回る)ことから、帰無仮説が棄却され、対立仮説が採択されます。

つまり、標本は各年齢区分間において母集団に対する代表性を有しない(偏りがある)と判断されるため、本調査結果を母比率の推定値として用いる場合には留意が必要です。

2. アンケートの結果(ダイジェスト)

2-1:防災について(問2～問5)

- ・避難する場所の認知については、「知っている」が 73%と、「知らない」の 25%を大きく上回っている。
- ・災害への備えの実施状況については、「災害への備えを行っている」が 66%で、「備えていない」と「備えようと思っているが今はまだしていない」を合わせた割合は 31%であった。
- ・助け合い(共助)ができる関係づくりができているかについては、「思う」と「どちらかと言えば思う」を合わせた割合は 40%であった。

2-2:防犯について(問6～問7)

- ・防犯啓発の取組が地域の安全や区民の防犯意識向上につながっているかについては、「思う」と「どちらかと言えば思う」を合わせた割合は 51%であった。
- ・防犯意識の向上が犯罪発生抑止に効果があると感じるかについては、「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は 76%であった。

2-3:マナー向上について(問8～問9)

- ・市民協働による取組が区民や来街者の環境美化意識向上につながっているかについては、「思う」と「どちらかと言えば思う」を合わせた割合は 70%で、「思わない」と「あまり思わない」を合わせた割合の 29%を大きく上回っている。
- ・区民の環境美化意識を高めるためにどのような啓発活動が必要かについては、「歩きたばこなど喫煙者マナーの啓発活動」が 64%と最も高く、次いで「ごみのポイ捨て防止など啓発活動」が 61%、「駐輪マップの周知、放置自転車撤去啓発など放置自転車対策」が 51%の順となっている。

2-4:地域福祉について(問10～問12)

- ・地域の見守り等が安心して暮らし続けられることにつながると感じるかについては、「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は 86%で、「感じない」と「あまり感じない」を合わせた割合の 13%を大きく上回っている。
- ・福祉サービスを利用する場合の情報収集先については、「広報誌」が 63%と最も高く、次いで「ホームページ」が 44%、「窓口(区役所・福祉施設等)」が 37%の順となっている。
- ・高齢者や障がいのある人にやさしいまちであるかについては、「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は 34%となっている。

2-5:広報誌・ホームページ・SNS（問13～問17）

- ・区役所発信の区政情報が届いているかについては、「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は 65%となっている。
- ・見たことがある区公式 SNS では、「大阪市公式 LINE」が 16%、「X[旧 Twitter]」が 7%の順となっているが、「見たことがない」が 76%と最も高くなっている。
- ・区役所からの情報でもっと詳しく知りたい内容については、「福祉」、「防犯・防災」が 53%と最も高く、次いで「健康」が 41%の順となっている。

2-6:自由意見(問 18)

自由意見については、124件のご意見をいただいた。内容は以下のとおりである。

- ①マナー・環境美化について(40件)
- ②防災・防犯について(26件)
- ③情報発信について(13件)
- ④子育て・福祉・支援について(12件)
- ⑤区政・区役所について(9件)
- ⑥地域活動・地域コミュニティについて(6件)
- ⑦各施設・公園について(6件)
- ⑧住環境・生活環境について(4件)
- ⑨アンケートについて(1件)
- ⑩その他(7件)

「①マナー・環境美化について」のご意見が最も多く、次に「②防災・防犯について」、「③情報発信について」が続いた。

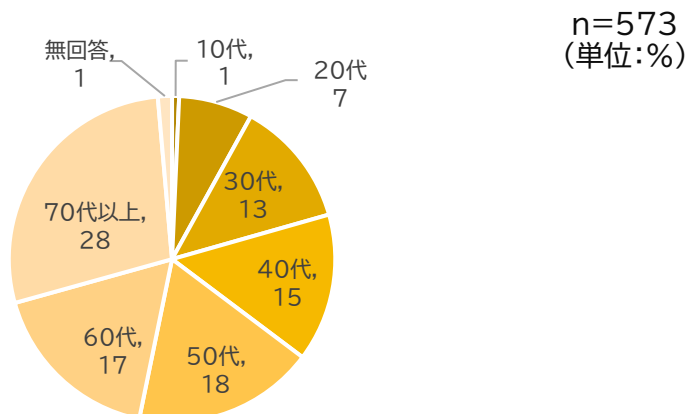
マナーについては、とりわけ自転車や喫煙のマナーに関するご意見が多数寄せられた。

3. アンケートの結果

3-1. 属性

問1 まずは、あなた自身のことをお聞かせください。

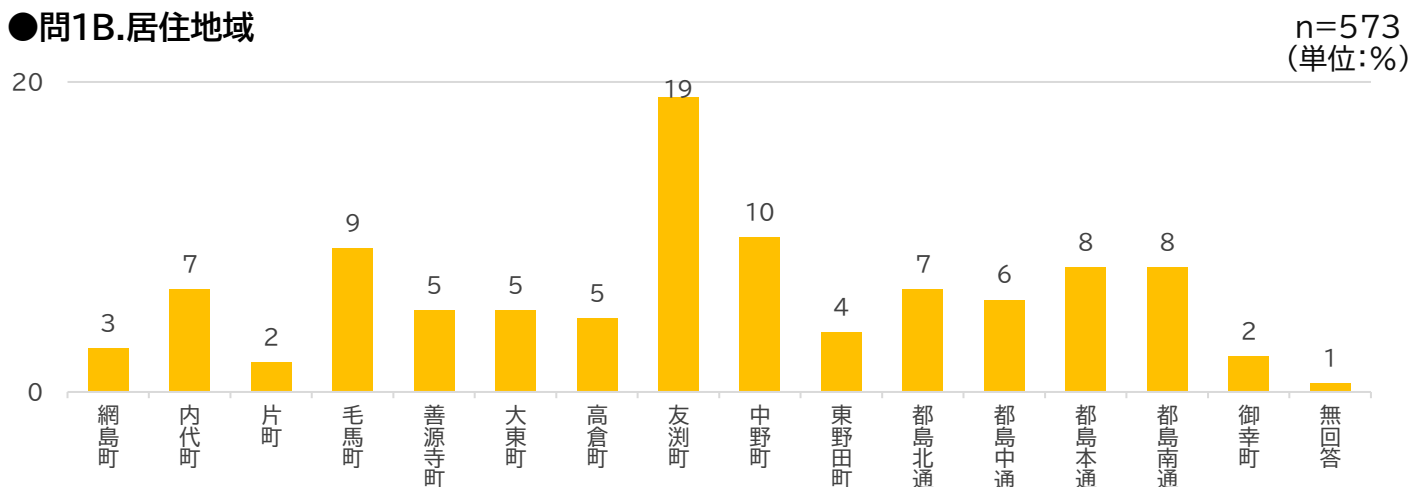
●問1A.年代(令和6年4月1日現在)



「70代以上」が28%

年代についてみると、「70代以上」が28%で最も高く、次いで「50代」が18%、「60代」が17%の順となっている。

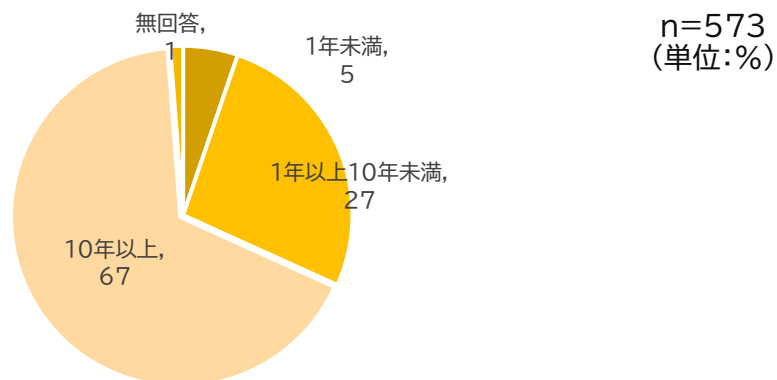
●問1B.居住地域



「友渚町」が19%

居住地域についてみると、「友渚町」が19%と最も高く、次いで「中野町」が10%、「毛馬町」が9%となっている。

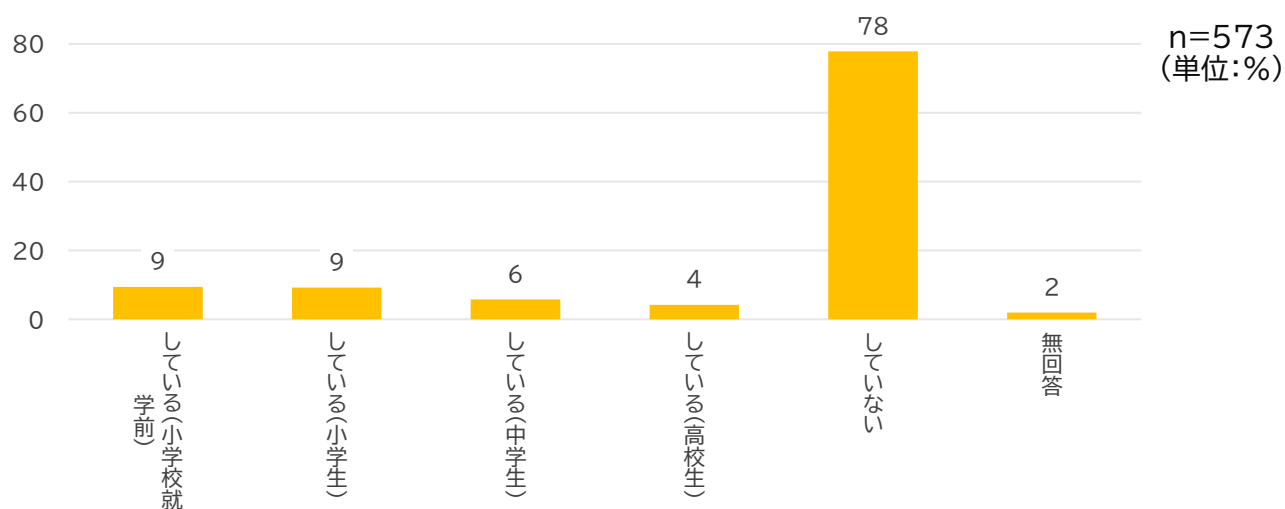
●問1C.居住年数:あなたが現在の住所にお住まいになってからの年数をお答えください。



「10 年以上」が 67%

居住年数についてみると、「10 年以上」が 67%と最も高く、次いで「1 年以上 10 年未満」が 27%の順となっている。

●問1D.子育て状況:あなたは現在、高校生以下のお子さまの子育てをしていますか。



「していない」が 78%

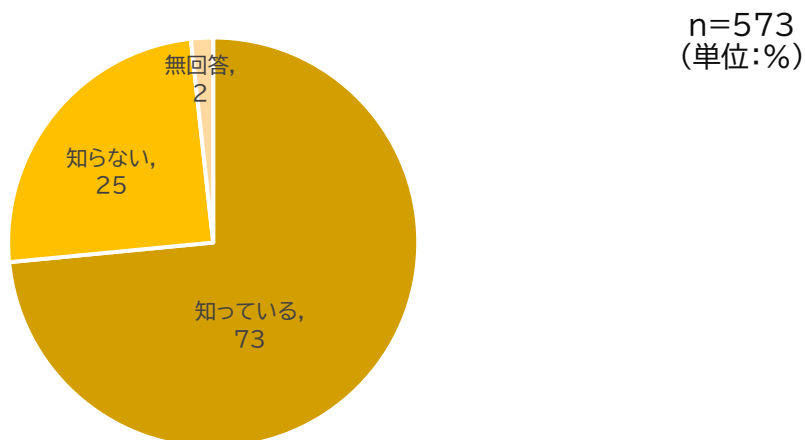
高校生以下の子どもの子育て状況を見ると、「していない」が 78%と最も高く、次いで「している(小学校就学前)」、「している(小学生)」が 9%、「している(中学生)」が 6%となっている。

3-2. 防災について(問2～問5)

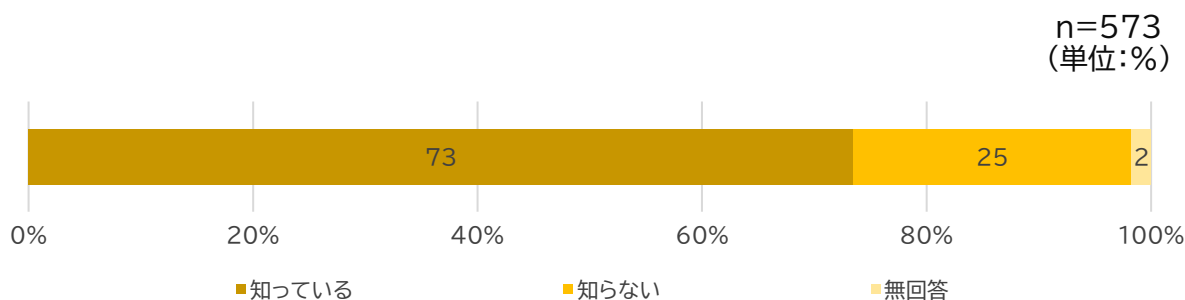
問 2

災害時には、自宅での在宅避難や親戚等の家などへの分散避難を推奨しています。在宅避難や分散避難が困難な場合、避難する場所を知っていますか。(1つだけ選んでください)

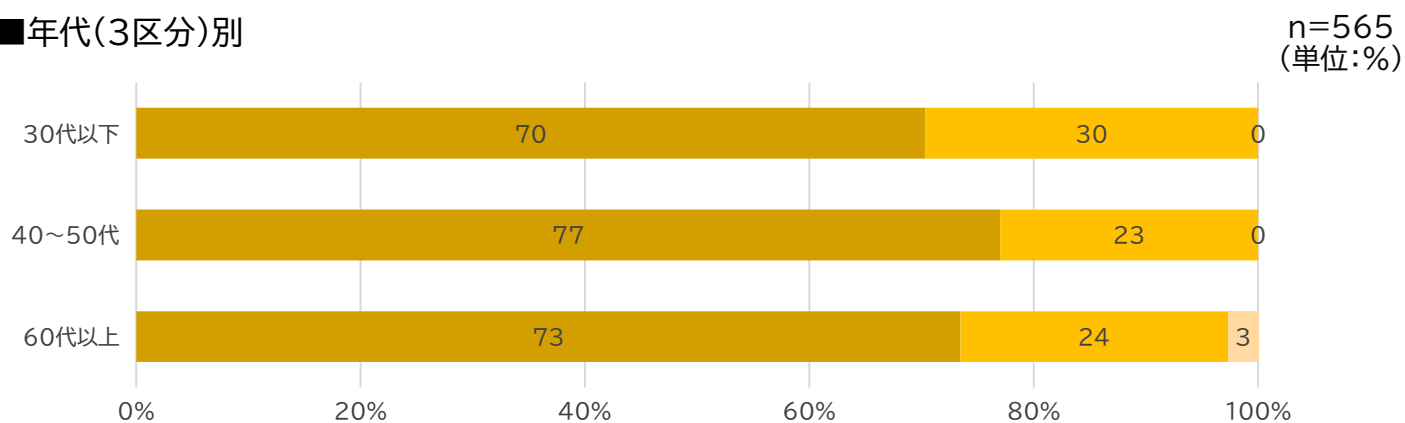
●問2:避難場所の認知(単数回答)



■全体



■年代(3区分)別



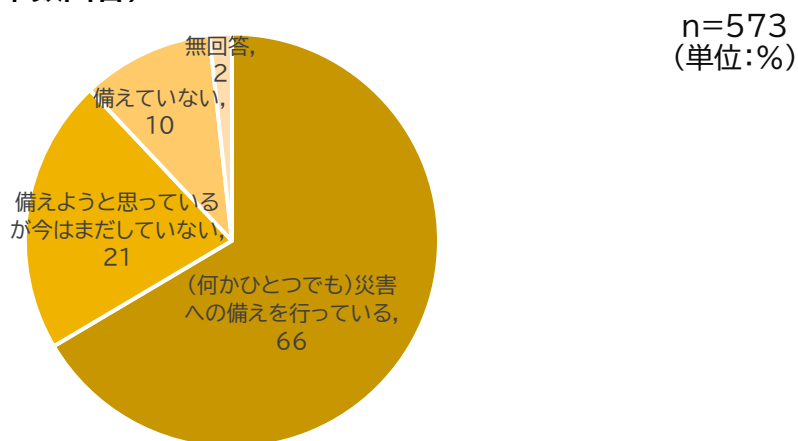
「知っている」が 73%

避難場所の認知については、「知っている」が 73%と、「知らない」の 25%を大きく上回っている。
年代(3区分)別でみると、すべての年代で「知っている」の割合は 7 割以上となっている。

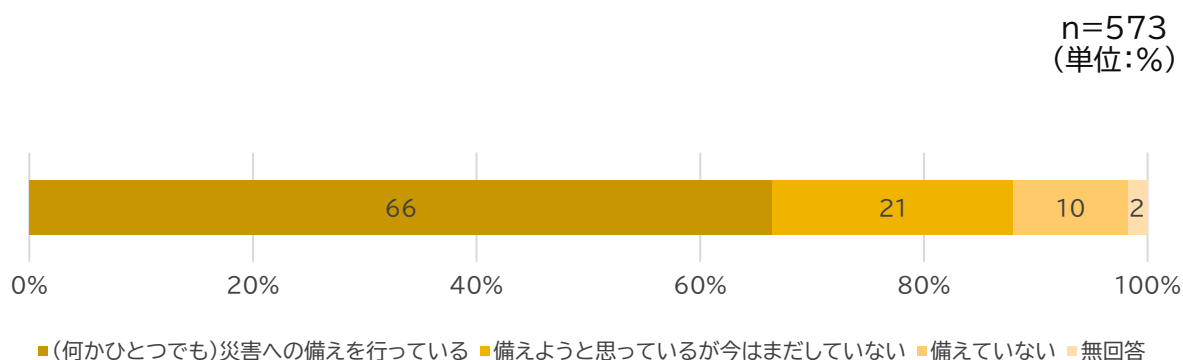
問 3

防災・減災には日頃からの備えが大切です。食料の備蓄、家具の固定、家族との連絡方法の確認など何かひとつでも災害への備えを行っていますか。(1つだけ選んでください)

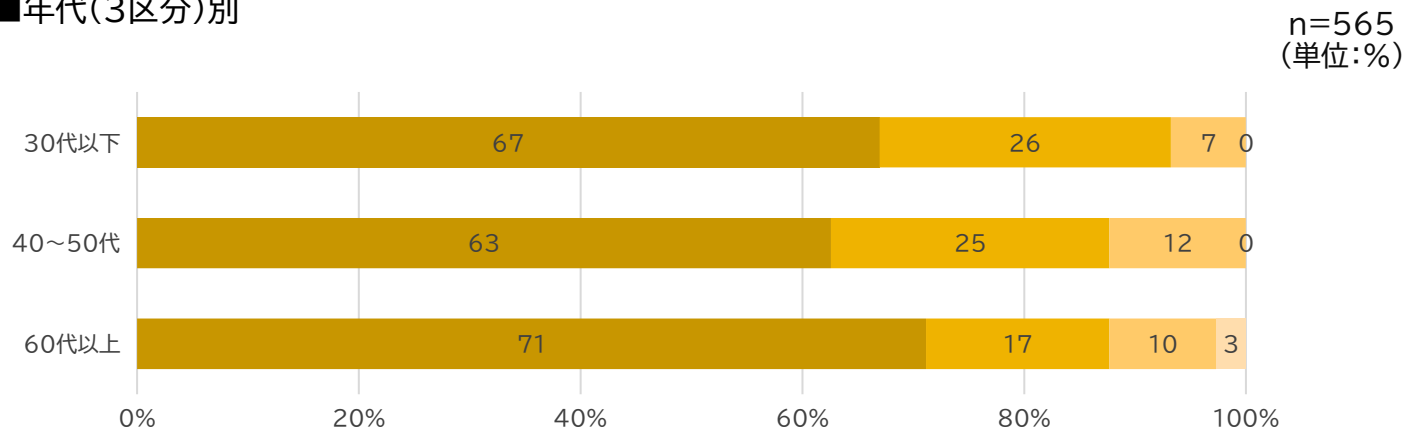
●問3:災害への備えの実施状況(単数回答)



■全体



■年代(3区分)別



「(何かひとつでも)災害への備えを行っている」が 66%

災害への備えの実施状況を見ると、「(何かひとつでも)災害への備えを行っている」が 66%と最も高く、次いで「備えようと思っているが今はまだしていない」が 21%、「備えていない」が 10%となっている。

年代(3区分)別でみると、「(何かひとつでも)災害への備えを行っている」の割合は 60 代以上で 71%と最も高く、次いで 30 代以下が 67%、40~50 代が 63%の順となっている。

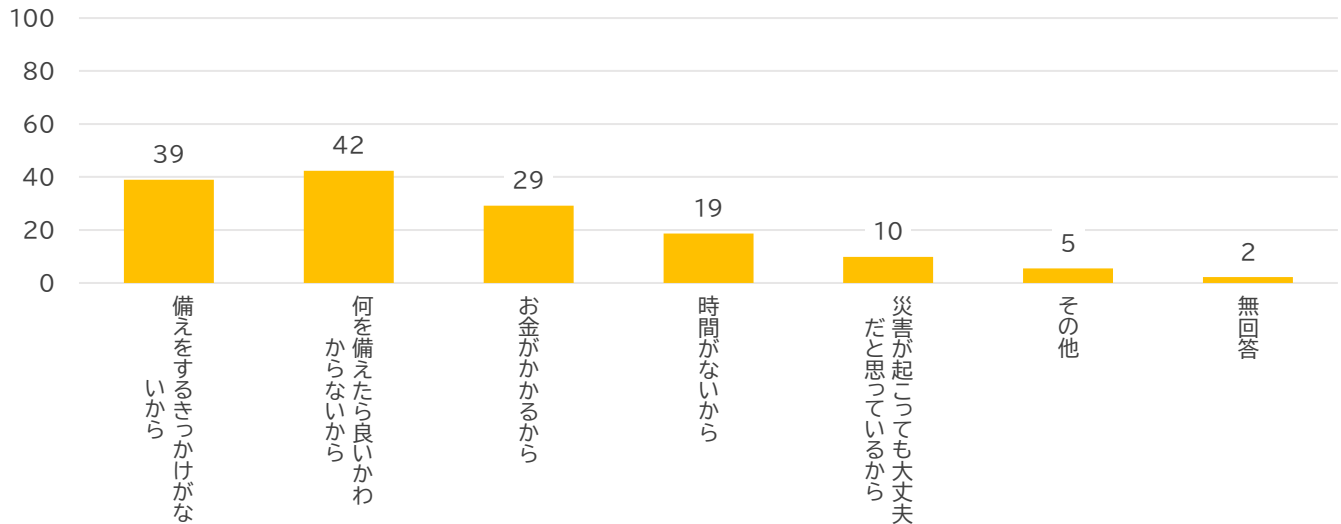
問 4

問 3 で「2 備えようと思っているが今はまだしていない」「3 備えていない」と回答した方におたずねします。
災害への備えを行っていない理由として当てはまるものをお答えください。(いくつでも選んでください)

●問4:災害への備えを行っていない理由(複数回答)

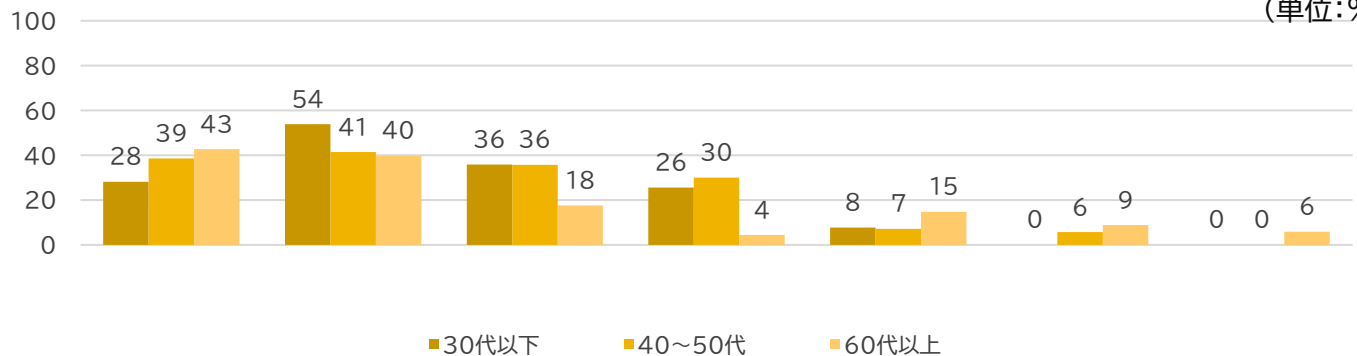
■全体

n=182
(単位:%)



■年代(3区分)別

n=182
(単位:%)



「何を備えたら良いかわからないから」が 42%

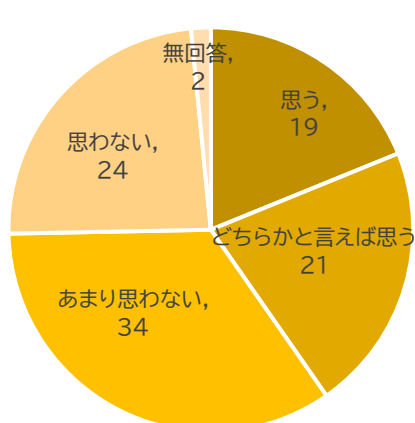
災害への備えを行っていない理由については、「何を備えたら良いかわからないから」が 42%と最も高く、次いで「備えをするきっかけがないから」が 39%、「お金がかかるから」が 29%となっている。

年代(3区分)別でみると、50 代以下では「何を備えたら良いかわからないから」が最も高く、60 代以上では「備えをするきっかけがないから」が最も高くなっている。

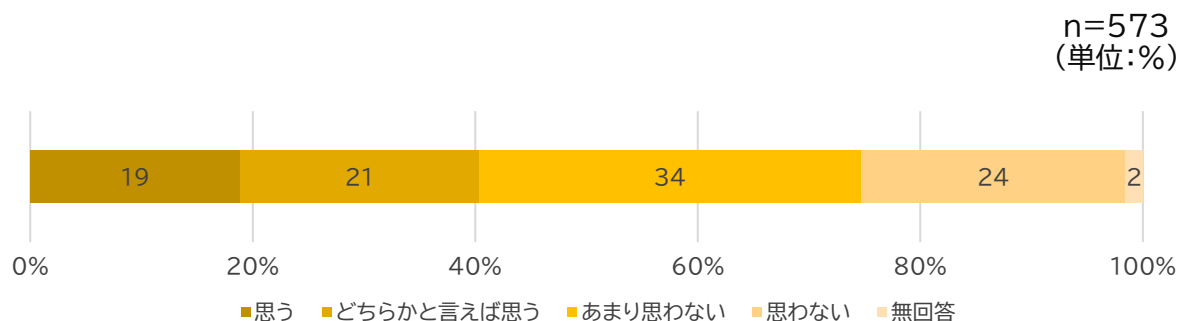
問 5

台風や地震などの災害が起こった場合には、近隣住民同士で声掛けなどの助け合い(共助)が重要となってきます。日頃から、助け合い(共助)ができる関係づくりができていますか。(1つだけ選んでください)

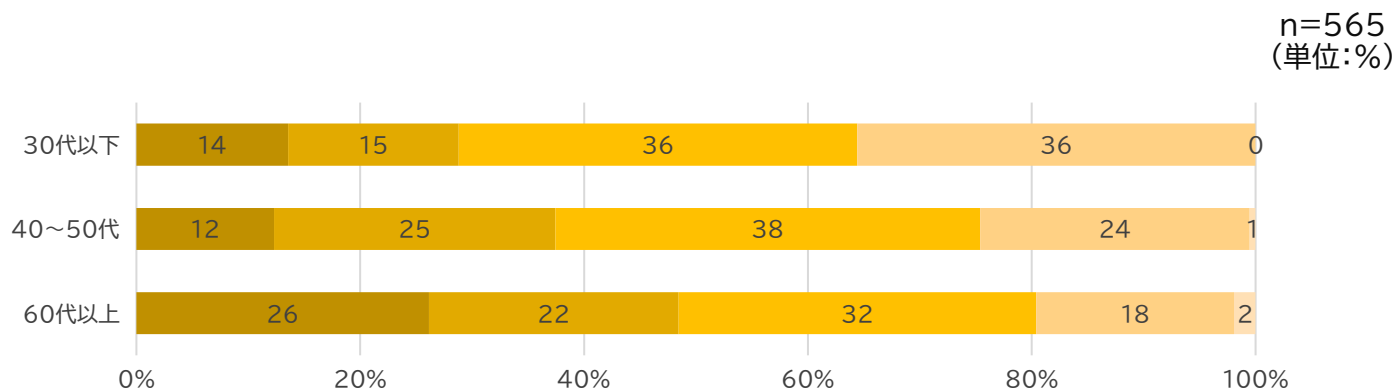
●問5:助け合い(共助)ができる関係づくり(単数回答)



■全体



■年代(3区分)別



「思う」、「どちらかと言えば思う」を合わせた割合は 4 割

助け合い(共助)ができる関係づくりができていますかについては、「思わない」、「あまり思わない」を合わせた割合は 58%で、「思う」、「どちらかと言えば思う」を合わせた割合の 40%を上回っている。

年代(3区分)別でみると、「思う」、「どちらかと言えば思う」を合わせた割合は、年代が上がるほど増加する傾向が見られている。

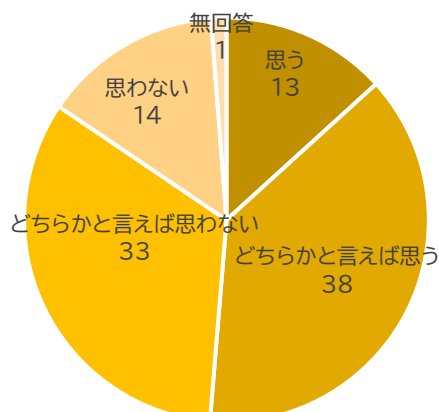
3-3. 防犯について(問6～問7)

問 6

区役所が行う防犯啓発の取組等が地域の安全や、区民の防犯意識の向上につながっていると思いますか。(1つだけ選んでください)

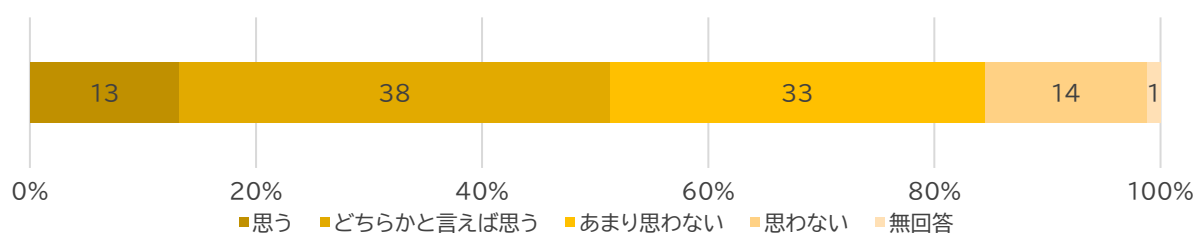
●問6:防犯啓発の取組が地域の安全や区民の防犯意識向上につながっているか(単数回答)

n=573
(単位:%)



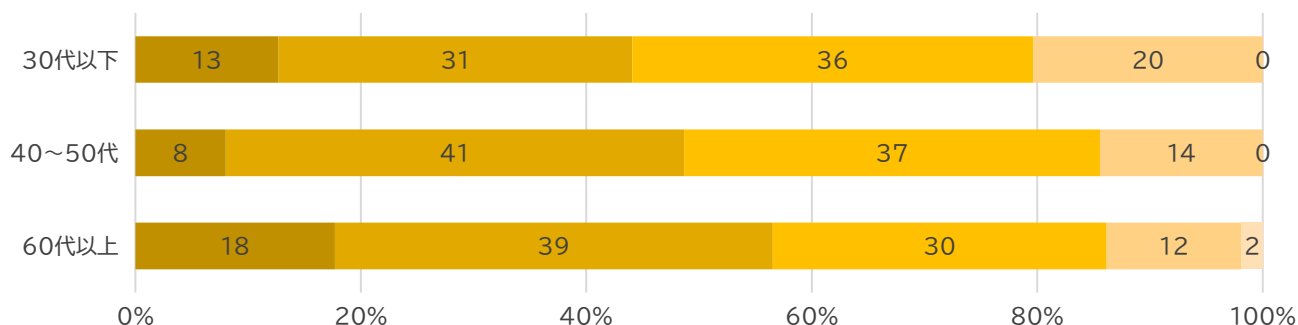
■全体

n=573
(単位:%)



■年代(3区分)別

n=565
(単位:%)



「思う」、「どちらかと言えば思う」を合わせた割合は約 5 割

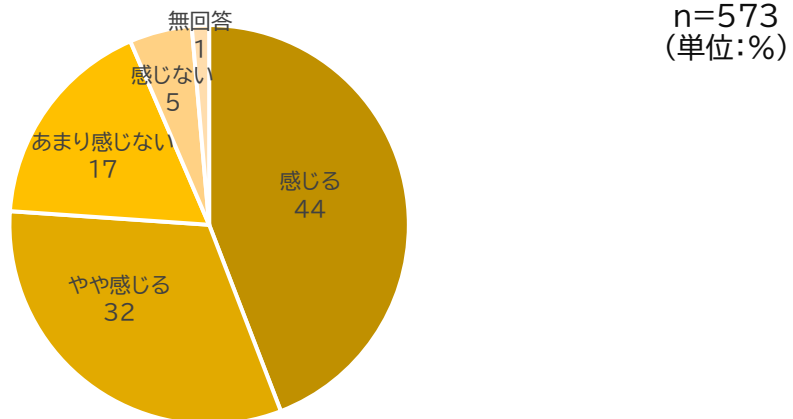
防犯啓発の取組が地域の安全や区民の防犯意識向上につながっているかについては、「思う」、「どちらかと言えば思う」を合わせた割合は 51%で、「思わない」、「どちらかと言えば思わない」を合わせた割合の 47%を上回っている。

年代(3区分)別でみると、「思う」、「どちらかといえは思う」を合わせた割合は60代以上が 57%と最も高く、次いで 40～50代が 49%、30代以下が 44%となっている。

問 7

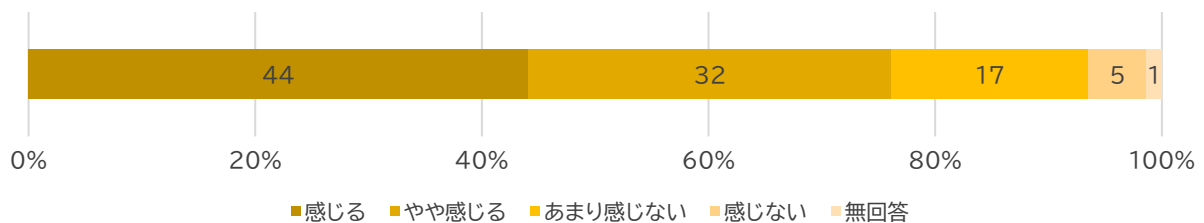
区民の防犯意識の向上が、犯罪発生を抑止に効果があると感じますか。(1つだけ選んでください)

●問7:防犯意識の向上が犯罪発生抑止があるか(単数回答)



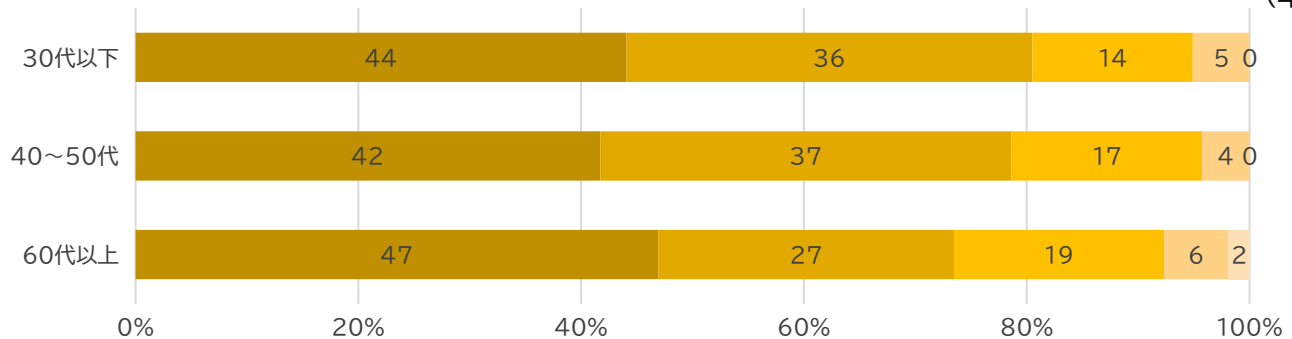
■全体

n=573
(単位:%)



■年代(3区分)別

n=565
(単位:%)



「感じる」、「やや感じる」を合わせた割合は 8 割弱

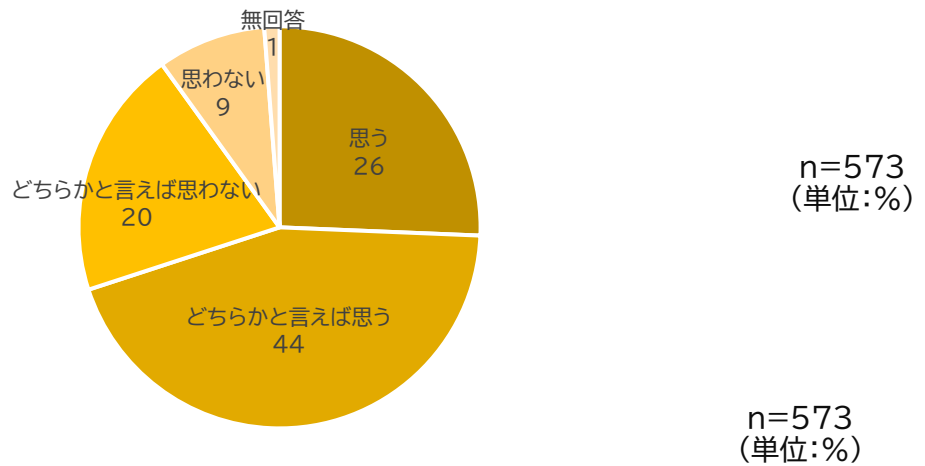
防犯意識の向上が犯罪発生抑止に効果があると感じるかについては、「感じる」、「やや感じる」を合わせた割合は 76%で、「感じない」、「あまり感じない」を合わせた割合の 22%を上回っている。

年代(3区分)別でみると、60代以上で「感じる」の割合が最も高くなっているが、「感じる」、「やや感じる」を合わせた割合では30代以下が 80%と最も高く、次いで 40~50代が 79%、60代以上が 74%となっている。

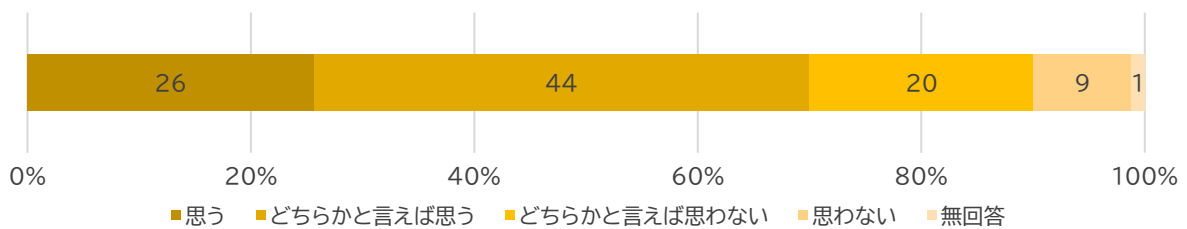
3-4.マナー向上について(問8～問9)

問 8 市民協働による取組が区民や来街者の環境美化意識の向上につながっていると思いますか。(1つだけ選んでください)

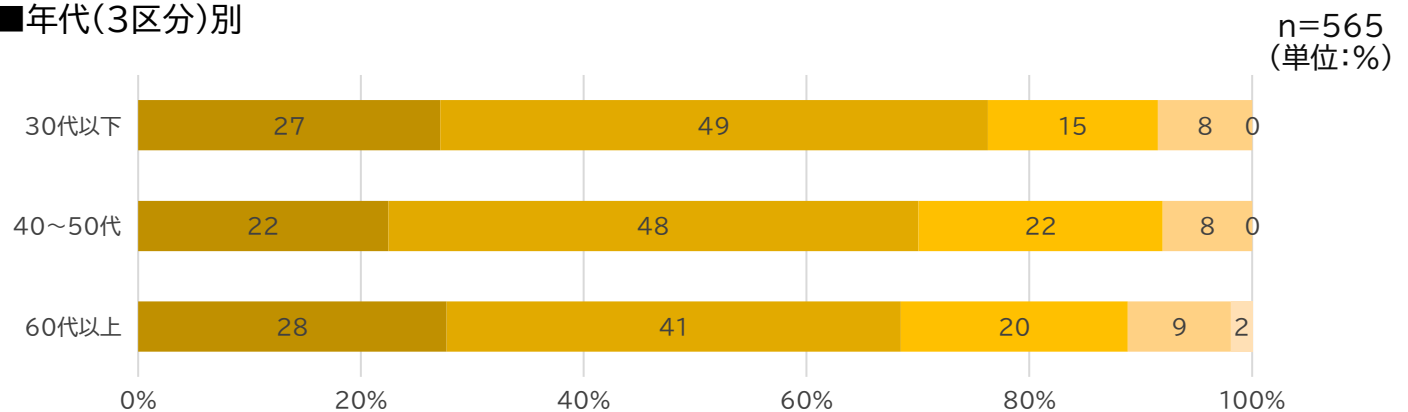
●問8:市民協働による取組が区民や来街者の環境美化意識向上につながっているか(単数回答)



■全体



■年代(3区分)別



「思う」、「どちらかといえば思う」を合わせた割合は7割

市民協働による取組が区民や来街者の環境美化意識向上につながっているかについては、「思う」、「どちらかといえば思う」を合わせた割合は46%で、「思わない」、「どちらかといえば思わない」を合わせた割合の29%を上回っている。

年代(3区分)別でみると、「思う」、「どちらかといえば思う」を合わせた割合は30代以下が76%と最も高く、次いで40～50代が70%、60代以上が69%となっている。

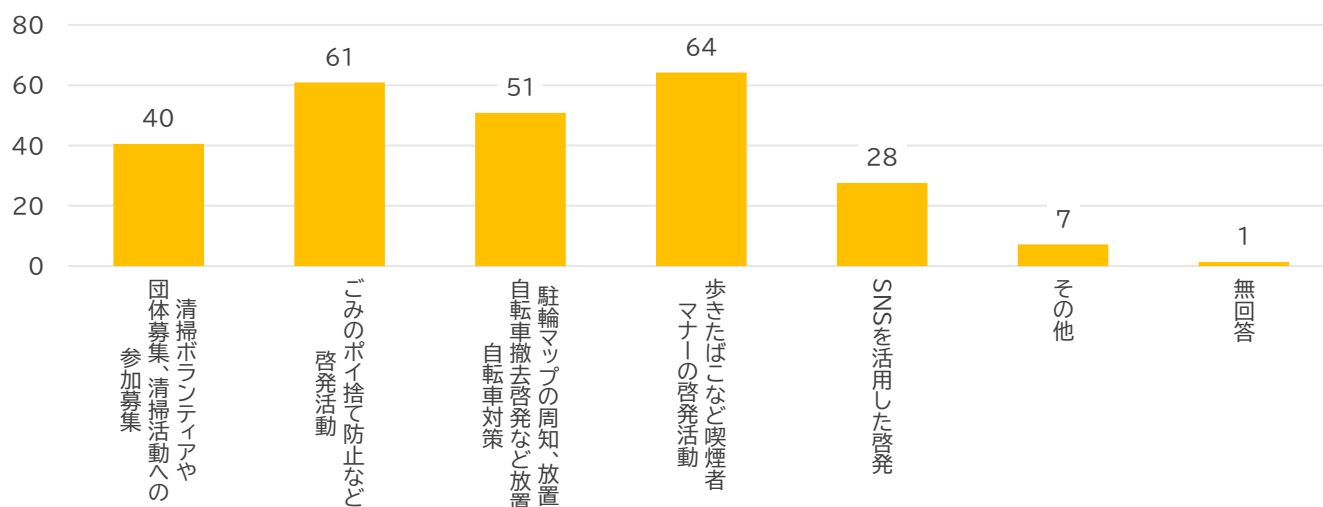
問 9

区民の環境美化意識を高めってもらうためには、今後、どのような啓発活動等を推進していくことが必要だと思いますか。(いくつでも選んでください)

●問9：区民の環境美化意識を高めるためにどのような啓発活動が必要か(複数回答)

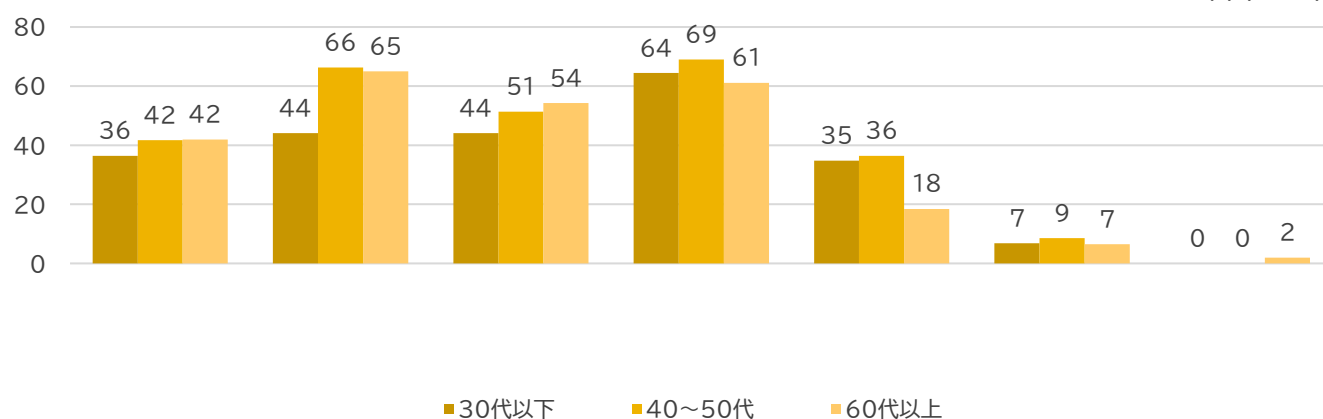
■全体

n=573
(単位:%)



■年代(3区分)別

n=565
(単位:%)



「歩きたばこなど喫煙者マナーの啓発活動」が 64%

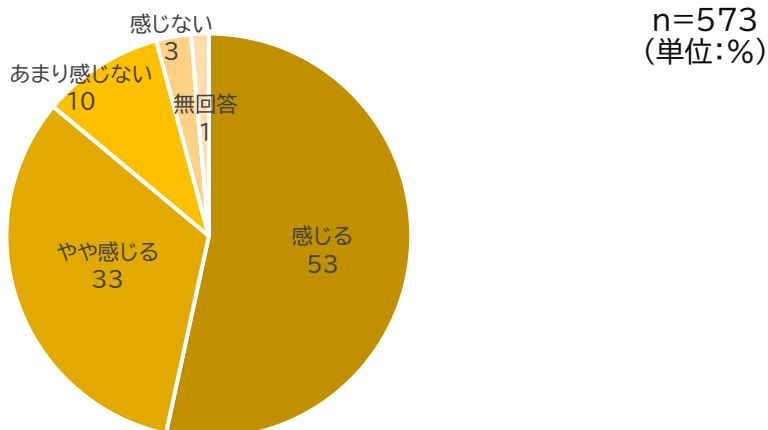
区民の環境美化意識を高めるためにどのような啓発活動が必要かについては、「歩きたばこなど喫煙者マナーの啓発活動」が 64%と最も高く、次いで「ごみのポイ捨て防止など啓発活動」が 61%、「駐輪マップの周知、放置自転車撤去啓発など放置自転車対策」が 51%の順となっている。

年代(3区分)別でみると、50 代以下で「歩きたばこなど喫煙者マナーの啓発活動」が最も高く、60 代以上では「ごみのポイ捨て防止など啓発活動」が、最も高くなっている。

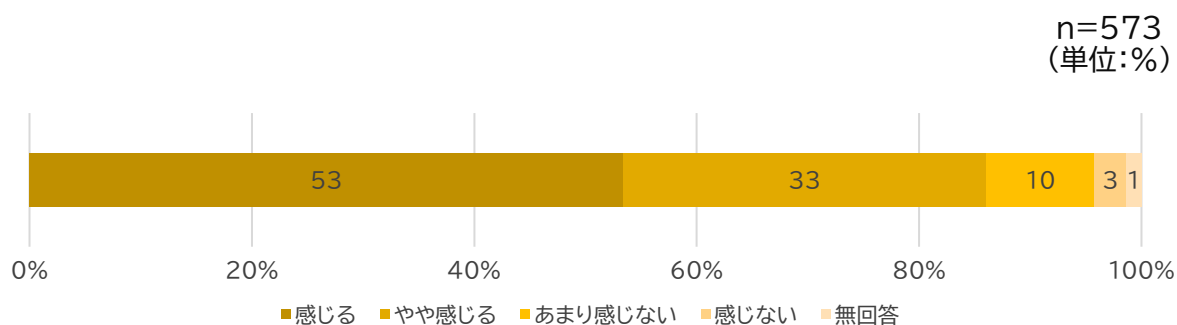
3-5.地域福祉について(問10～問12)

問10 登下校時の見守りや、高齢者等への訪問や声かけといった地域の見守りがあることによって、区民が安心して暮らし続けることができると感じますか。(1つだけ選んでください)

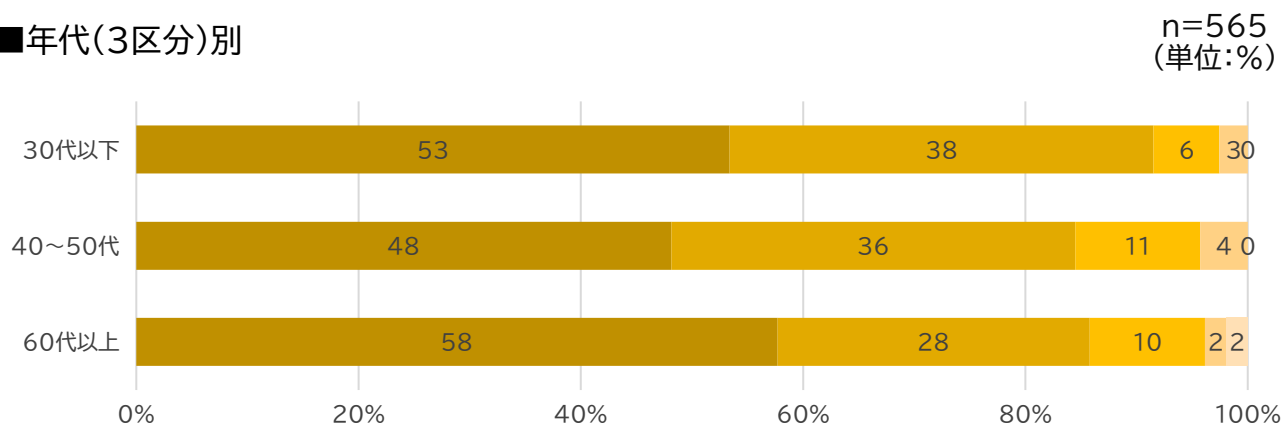
●問10:地域の見守り等が安心して暮らし続けられることにつながると感じるか(単数回答)



■全体



■年代(3区分)別



「感じる」、「やや感じる」を合わせた割合は 9 割弱

地域の見守り等が安心して暮らし続けられることにつながると感じるかについては、「感じる」、「やや感じる」を合わせた割合は 86%となり、「あまり感じない」、「感じない」を合わせた割合の 13%を大きく上回っている。

年代(3区分)別でみると、「感じる」、「やや感じる」を合わせた割合は30代以下で 91%と最も高く、次いで60代以上で 86%、40～50代で 84%となっている。

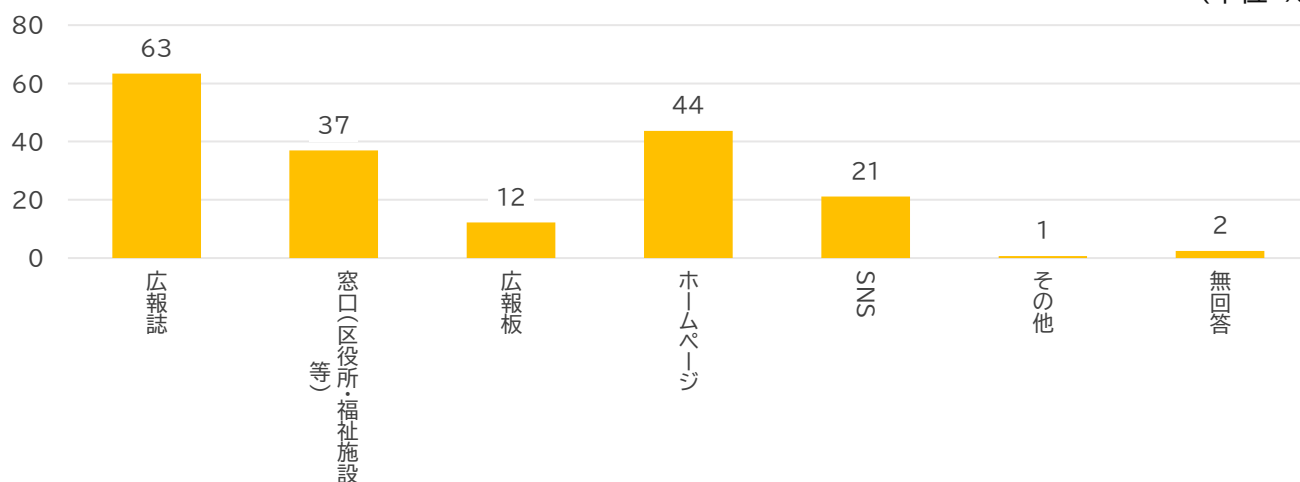
問 11

都島区では、下記の身近な福祉サービス(事業)があります。このような福祉サービスを利用する場合、どこから情報収集しますか。(いくつでも選んでください)

●問11:福祉サービスを利用する場合の情報収集先(複数回答)

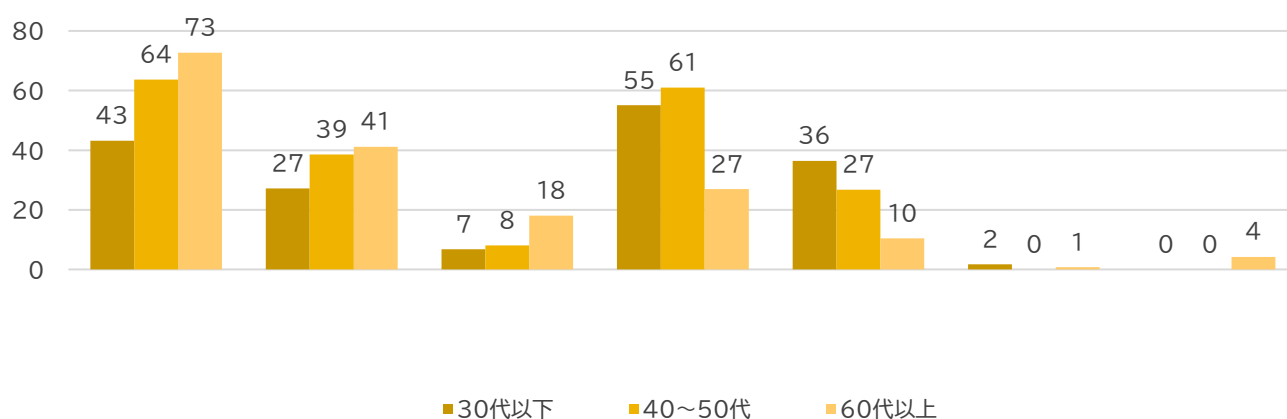
■全体

n=573
(単位:%)



■年代(3区分)別

n=565
(単位:%)



「広報誌」が 63%

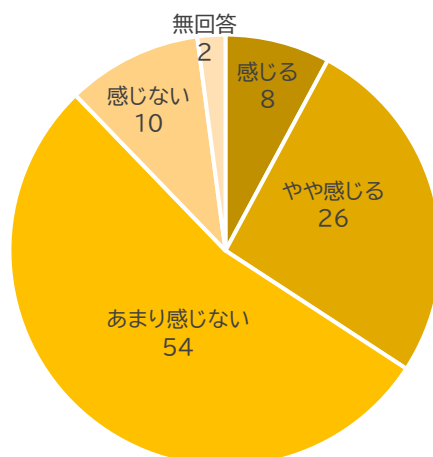
福祉サービスを利用する場合の情報収集先については、「広報誌」が 63%と最も高く、次いで「ホームページ」が 44%、「窓口(区役所・福祉施設等)」が 37%の順となっている。

年代(3区分)別でみると、「広報誌」、「窓口(区役所・福祉施設等)」、「広報板」は年代が上がるにつれ高くなっている。一方で、「SNS」は年代が上がるにつれ低くなっている。「ホームページ」については、50 代以下では 5 割半以上となっているが、60 代以上では 3 割弱にとどまっている。

問 12

都島区が高齢者や障がいのある人にやさしいまちになっていると感じますか。(1つだけ選んでください)

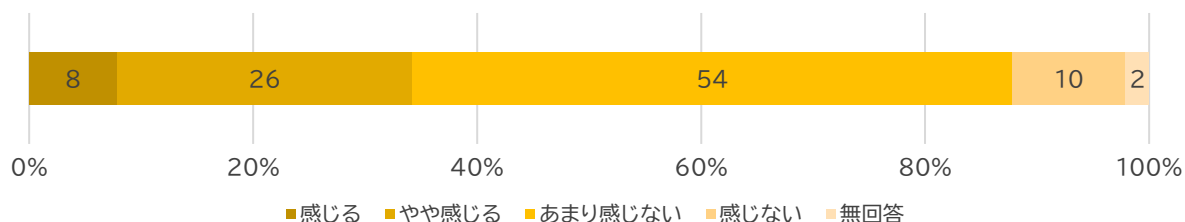
●問12:高齢者や障がいのある人にやさしいまちであるか(単数回答)



n=573
(単位:%)

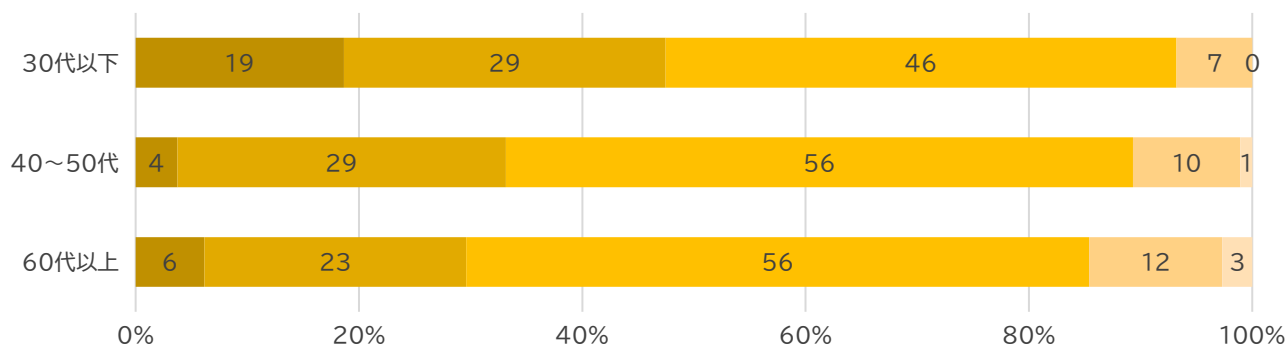
■全体

n=573
(単位:%)



■年代(3区分)別

n=565
(単位:%)



「感じる」、「やや感じる」を合わせた割合は3割強

高齢者や障がいのある人にやさしいまちであると感じるかについては、「感じない」、「あまり感じない」を合わせた割合は64%で、「感じる」、「やや感じる」を合わせた割合の34%を上回っている。

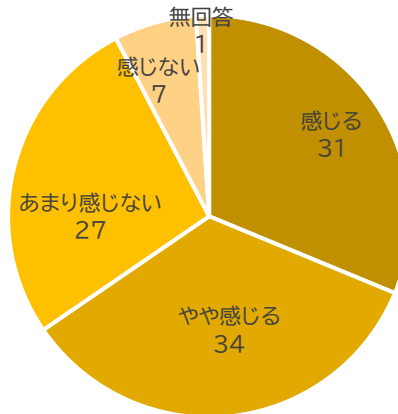
年代(3区分)別でみると、「感じる」、「やや感じる」を合わせた割合は30代以下で48%と最も高く、次いで40~50代が33%、60代以上が29%となっている。

3-6.広報誌・ホームページ・SNS（問13～問17）

問13 区役所が発信している区政情報（イベントやお知らせなど）が手元に届いていると感じますか。（1つだけ選んでください）

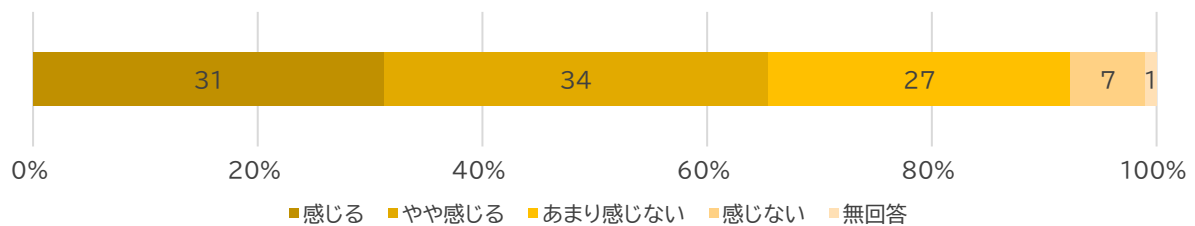
●問13：区役所発信の区政情報が届いているか（単数回答）

n=573
(単位:%)



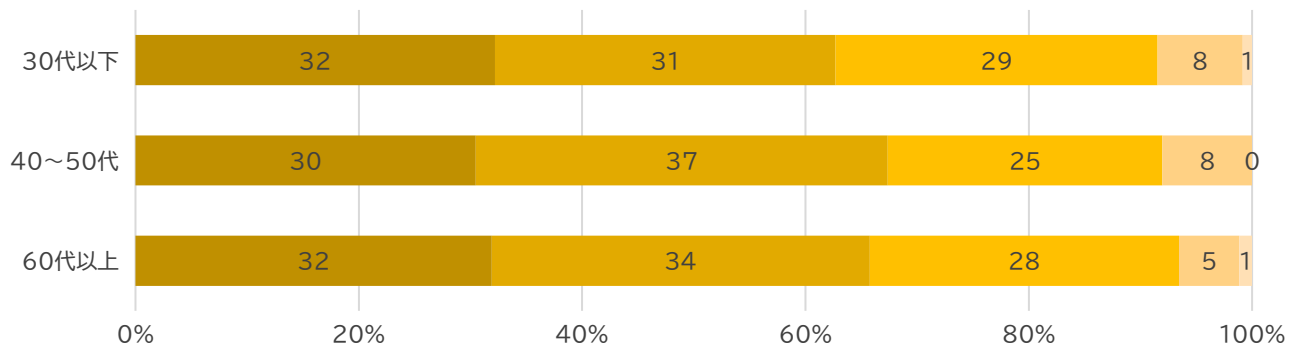
■全体

n=573
(単位:%)



■年代(3区分)別

n=565
(単位:%)



「感じる」、「やや感じる」を合わせた割合は6割半

区役所発信の区政情報が届いているかについては、「やや感じる」が34%と最も高く、次いで「感じる」が31%となっている。

年代(3区分)別でみると、「感じる」、「やや感じる」を合わせた割合はすべての年代で6割を超えており、「感じない」、「あまり感じない」を合わせた割合を大きく上回っている。

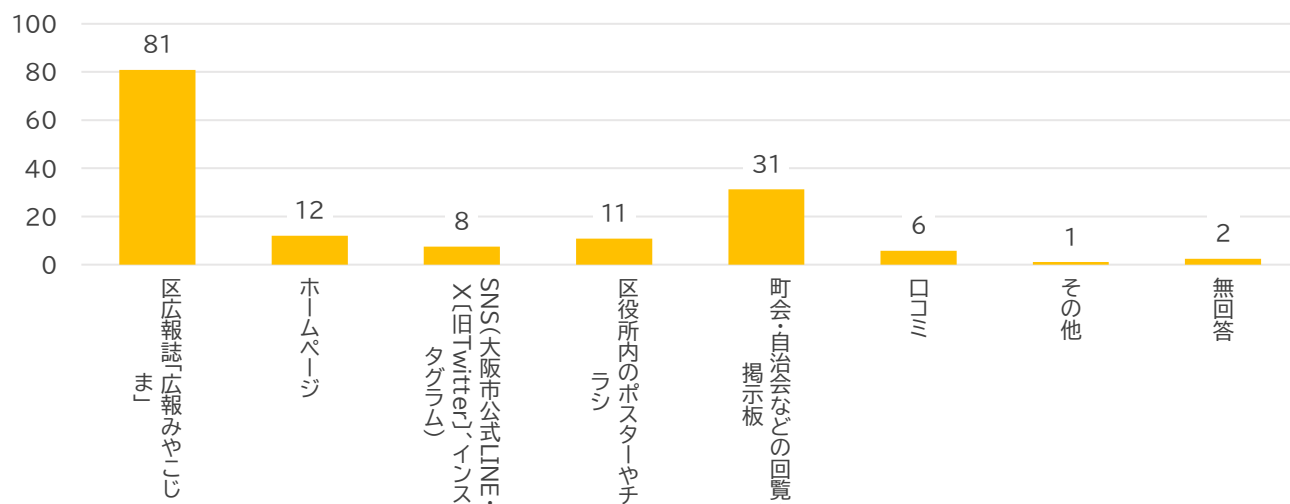
問 14

区役所が発信している区政情報(イベントやお知らせなど)を、何から入手していますか。
(いくつでも選んでください)

●問14:区政情報の入手先(複数回答)

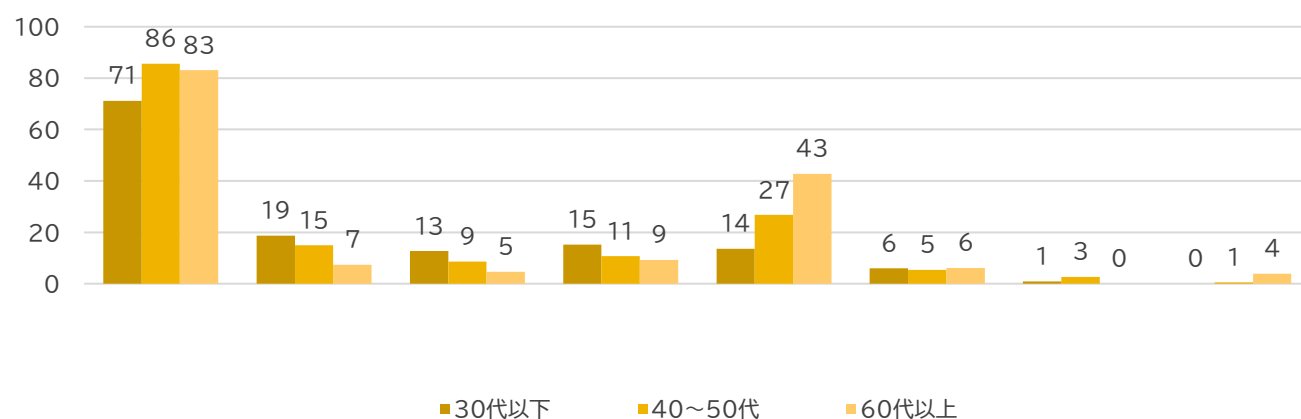
■全体

n=573
(単位:%)



■年代(3区分)別

n=565
(単位:%)



「区広報誌「広報みやこじま」」が 81%

区政情報の入手先については、「区広報誌「広報みやこじま」」が 81%と最も高く、次いで「町会・自治会などの回覧・掲示板」が 31%、「ホームページ」が 12%となっている。

年代(3区分)別でみると、「町会・自治会などの回覧・掲示板」は 60 代以上で 43%と他の年代と比べて最も高い。また、「ホームページ」「SNS(大阪市公式 LINE・X[旧 Twitter]・インスタグラム)」は年代が上がるほど低くなる傾向が見られる。

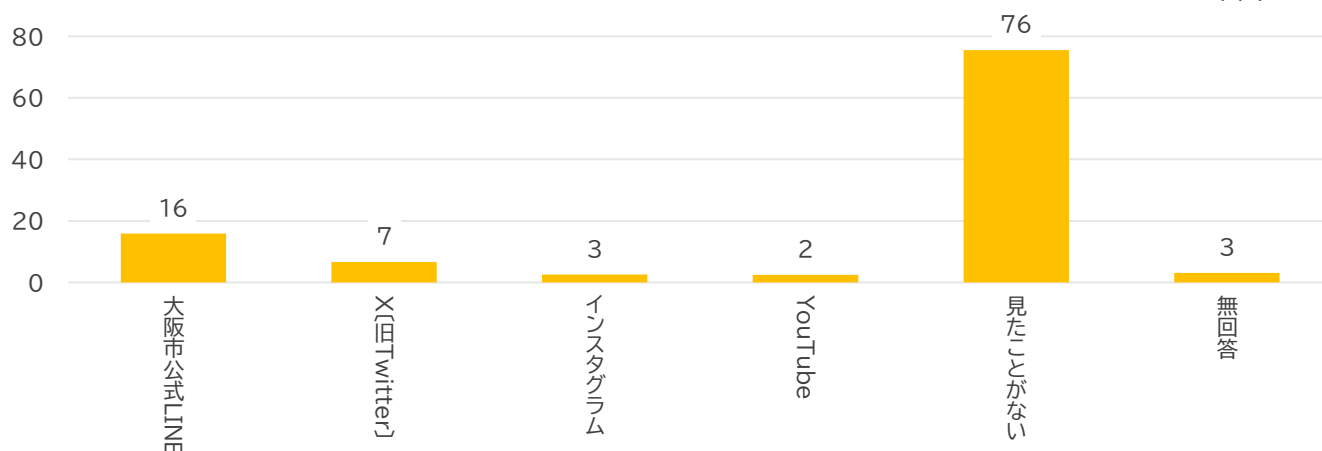
問15

区役所では SNS(大阪市公式 LINE、X〔旧 Twitter〕、Instagram、YouTube)で情報発信しています。見たことがある区公式 SNS をお答えください。(いくつでも選んでください)

●問15:見たことがある区公式 SNS(複数回答)

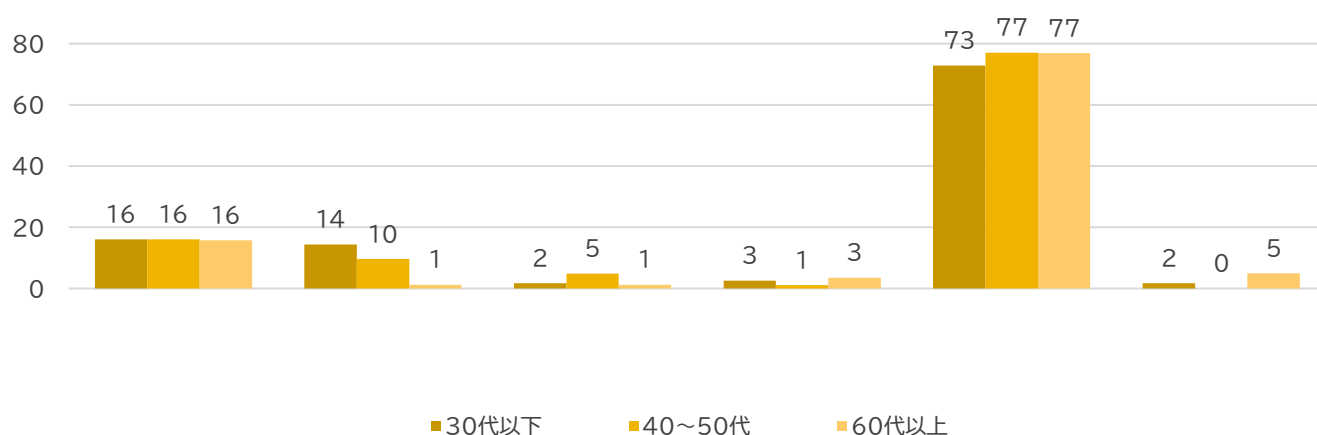
■全体

n=573
(単位:%)



■年代(3区分)別

n=565
(単位:%)



「見たことがない」が 76%

見たことがある区公式 SNS については、「大阪市公式 LINE」が最も高く 16%、次いで「X〔旧 Twitter〕」が 7%、「Instagram」が 2%となっている一方、「見たことがない」が 76%となっている。

年代(3区分)別でみると、「LINE」は全ての年代において 16%と差がない一方で、「X〔旧 Twitter〕」は年代が上がるほど割合が低くなる傾向が見られる。

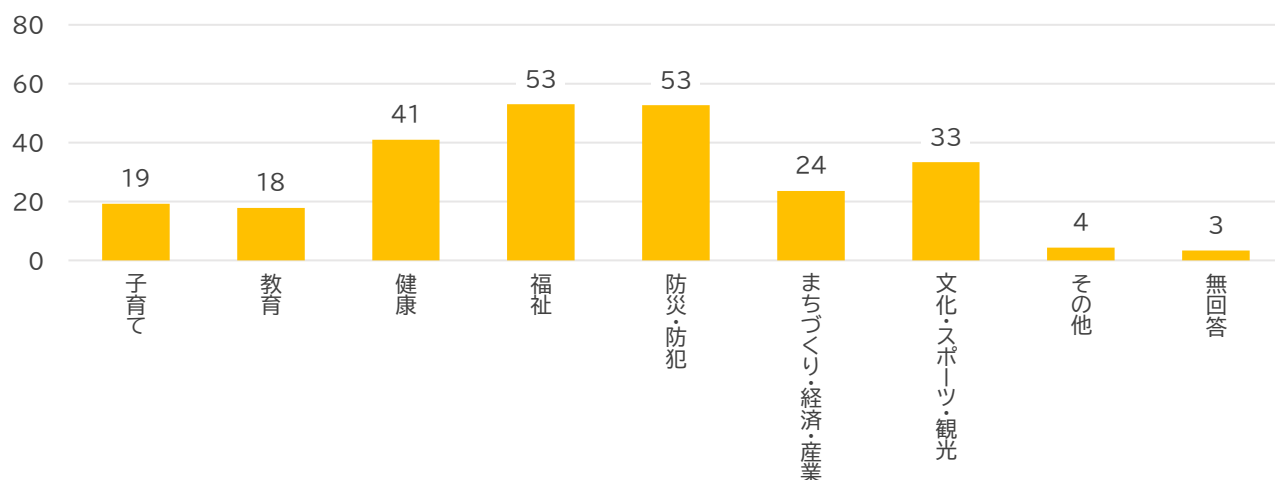
問 16

区役所からの情報でもっと詳しく知りたい内容がありますか。(いくつでも選んでください)

●問16:区役所からの情報でもっと詳しく知りたい内容(複数回答)

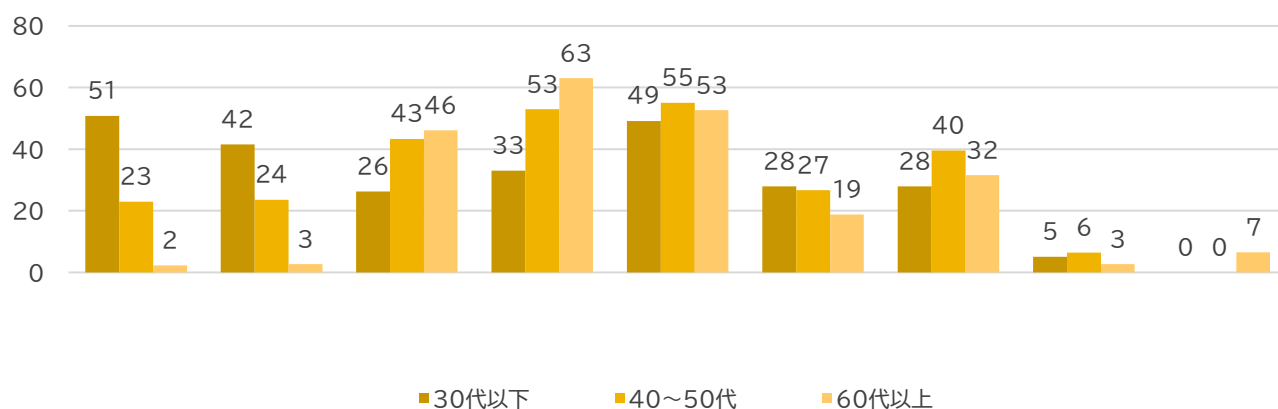
■全体

n=573
(単位:%)



■年代(3区分)別

n=565
(単位:%)



「福祉」、「防災・防犯」の割合が 53%

区役所からの情報でもっと詳しく知りたい内容については、「福祉」、「防災・防犯」が最も高く 53%、次いで「健康」が 41%、「文化・スポーツ・観光」が 33%となっている。

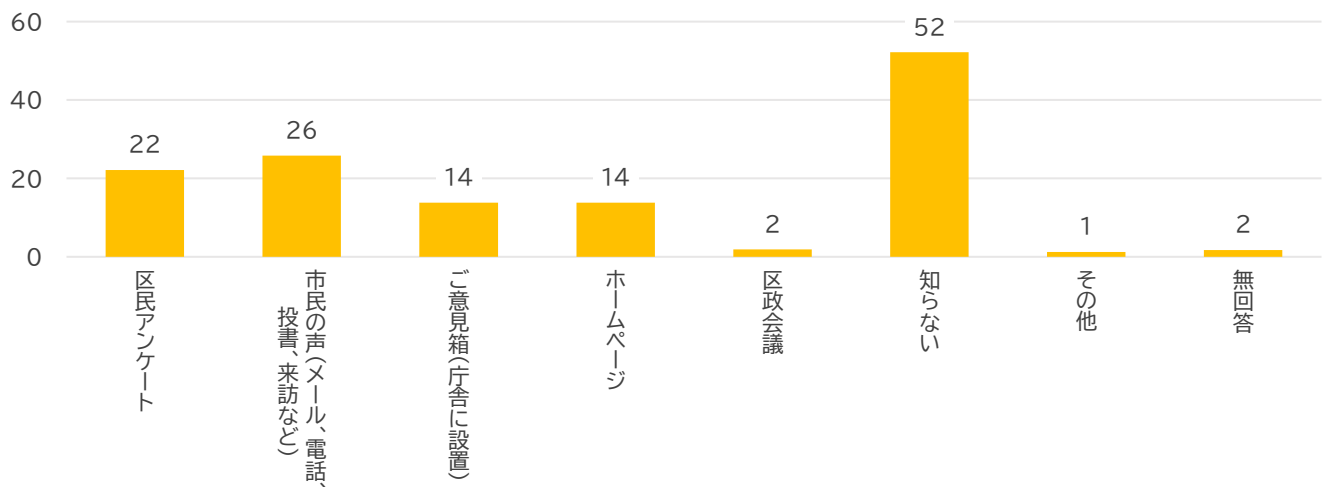
年代(3区分)別でみると、30代以下では「子育て」が、40～50代では「防災・防犯」が、60代以上では「福祉」がそれぞれ最も高くなり、年代によって結果に差が見られている。

問 17 あなたの意見やニーズを区役所に伝える方法を知っていますか。(いくつでも選んでください)

●問17:意見やニーズの伝え方(複数回答)

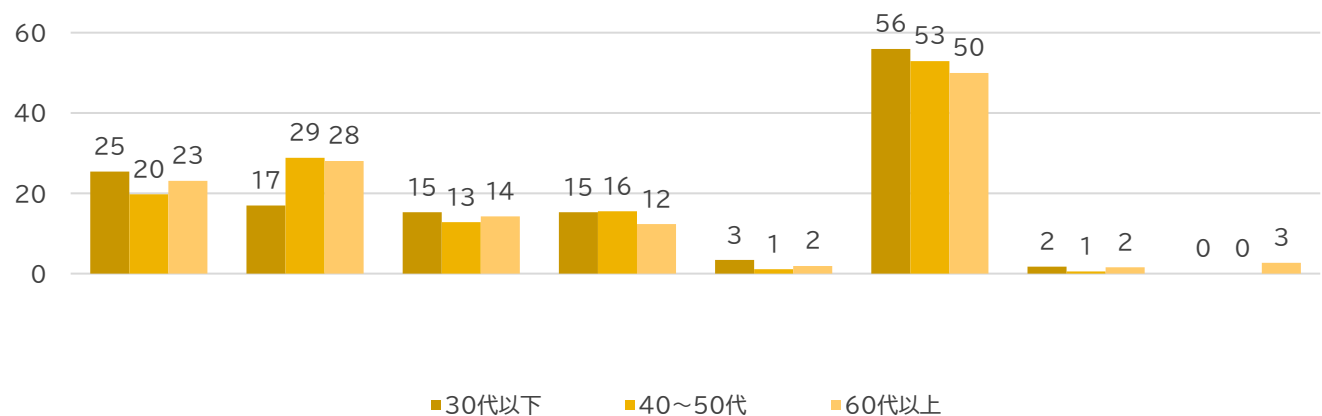
■全体

n=573
(単位:%)



■年代(3区分)別

n=565
(単位:%)



「知らない」が 52%

意見やニーズの伝え方を知っているかについては、「知らない」が 52%と最も高く、次いで「市民の声(メール、電話、投書、来訪など)」が 26%、「区民アンケート」が 22%となっている。

年代(3区分)別でみると、「市民の声(メール、電話、投書、来訪など)」が40代～50代で 29%になっているが、30代以下では 17%となり、10ポイント以上の差がついている。

3-7. 自由意見

問18	「防災」、「防犯」、「マナーの向上」、「地域福祉」、「広報誌・ホームページ・SNS」につきまして、ご意見がございましたらご記入ください。また、区政へのご意見や感想なども、ご自由にご記入ください。
-----	---

●問18:「防災」、「防犯」、「マナーの向上」、「地域福祉」、「広報誌・ホームページ・SNS」につきまして、ご意見がございましたらご記入ください。また、区政へのご意見や感想なども、ご自由にご記入ください。

① マナー・環境美化について(40 件)	
環状線の駅周辺で歩きタバコ、立ち止まって高架下での喫煙者の方が朝の通勤時間帯にきになります。路上喫煙しない事を啓発するポスターの掲示を希望します。防災面では大川が氾濫した際にどれぐらいの高さまで水	
自転車マナーの向上のための制度構築などの取り組みを推進していただきたい。区内免許制度など。傍若無人なチャイルドシート付きの自転車に指導をお願いします	
喫煙者や自転車のマナーについて啓発活動の強化、特に路上喫煙禁止に関しては周知徹底して欲しい。また、マナー向上については街中パトロールが一番効果があると感じるので、増やせるなら増やすべき。	
最近マナーの悪い人が多い 不法投棄やベランダから物を投げたりする人など 管理会社に伝えるが改善は見られない	
歩きタバコおよび、自転車の道路交通法違反の取締を徹底してもらいたいです。	
自転車の利用者のマナーが非常に悪いと思う。彼らのほとんどは自転車でもどこでも走り、どこでも駐輪していいと考えている。歩道を歩く歩行者に不快感や危険を与えていると思う。自転車の免許制や厳しい罰則を検討してほしい	
JR 京橋駅側では、キャッチが立ち並んでおり道が塞がっていて迷惑で、不法駐輪や歩きタバコも多く環境美化が保たれてないと日々感じます。	
マナー違反には罰金徴収する仕組みをお願いします	
京橋付近の商店街では、高齢者の方が集っている時があるので、もっと、綺麗に見える様な場所があれば、集いもさらに増えて、近寄りやすい、マナーが良さそうに見えるので、広場などをもっと綺麗にするとか、ベンチな	
若い子の発想、思考力に期待したい。例えば、「自転車マナーの向上」などテーマを決めて中学校持ち回りで、広報みやこじまの誌面の一部を担ってもらい、区民の反響も確かめながら全体向上を図るような取り組み。	
自宅のまえにタバコのポイ捨てなどが多く、防災の面でも心配がある。	
アンケートの問いについて考えたことがないため、あまり思わないの回答となっています。公園の清掃等、ボランティアの方々によって街が清潔であることは感謝しております。賃金が発生するとなお良いのではと思います。	
市民協働があるのも知らずアンケートで知りました。クリーン作戦とか、清掃ボランティアとか参加したいのですが方法がわかりません	
自転車走行マナーの徹底(左側走行)喫煙 BOX の早急の設置	
市民協働による環境美化や美化意識の向上を目指しているように思いますが、これは経費削減が狙いなのでしょうか。以前の大阪市と比べてみると、道路清掃の回数や、樹木(街路樹)の剪定の回数が減らされている(2年に1回)ことを考えると、予算不足を市民のボランティアで埋め合わせをしているように感じます。市の予算で美しい街づくりをし、その次に美しい街を維持するための市民協働があるのが本来の姿だと思いますが、いかがでしょう。	
喫煙マナーの向上について、推進してほしい。(自転車に乗りながら喫煙、歩きタバコ等をよく見かけます。)	

バス停の付近のタバコ・空き缶などゴミ箱が設置してあるのにポイ捨てが多い。しかたなく吸い殻入れを設置してもポイ捨てが多い。1月27日から禁煙になるが本当に改善されるのか職員が確認するべき。
ゴミのポイ捨てを特になくしたい。汚れている場所にこそポイ捨てしやすいので常に美化に努める必要があります。ボランティア等で清掃活動が大事だと思う。
コンビニやスーパーでのゴミの放置や至る所で自転車マナー(放置や駐輪を含め)の悪化が目につきます。移住者に転入の際各国の言語でマナーやモラルの注意書きを渡すことはできないでしょうか？また条例で罰則付きのマナー違反(日本人も含む)禁止を制定できないでしょうか？
他の人がゴミを捨てているのを気にするより自身がちゃんとゴミ箱へ。マンションの人のマナーが悪いのにはおどろきます。ひとり、ひとりが気をつければ町はきれいになります。それぞれが気をつけましょう
ゴミ、タバコのポイ捨てが多い(都島区)ので今以上の対策が必要と思います。
最近放置自転車やゴミ等が多々見られる。区政としての見回りや清掃(ボランティア)を増やすことを検討して頂きたい。
自転車に乗っている人のマナーが悪い人が多く感じる。
公園使用者のマナーが悪いです。たばこの吸い殻、ゴミのポイ捨て、犬のふんがとても多いです。
公園があることはとてもありがたいのですが、例えば 滑り台、滑った後 降りた 先が危険な高さで滑るのが危ないという現状があります。あまり言うとも 公園 そのものがなくなってしまうでしょうから言いにくいですが壊れてない 使えるレベルではなく安全に遊べるレベル というのは誰でもいつでも使えるものとして もう少し安全レベルが上がってほしいと感じています。禁煙とか書いてる看板前で(公園内) タバコを吸う人も集まっているのも問題かなと思います。防災訓練がしたいです 実際にどう逃げるのか、避難するのか 地域でやりたい。高齢者に声をかけて どう 逃げるのか ハザードマップに書いてる 避難先は機能しているのか意識させる 機会があるだけでも市民のためになると思います。1人の命を救うかもしれない。
ETC 利用登録 更新に 第4日曜開庁とのことで言ったが2階の福祉はしていなかった。平日、土日も仕事があるため2Fの業務も担当を各1人は1F窓口でも設(配)置するなり、お知らせ(通知書類)に福祉関係(ETC 更新の窓口)は第4日曜はしていない等の記載をしてほしい。※オンライン申請対応不可なスマホのため。「マナー向上・防事故」また自転車のライト LED で ハンドル部に点滅 点灯して走行している人がいるが、車のハイビーム 同様 対向車線(自転車)は見づらい 目に刺激があって危ないので 車輪 側に オレンジのライト(目に優しい)を推奨してほしい。
自転車のマナーが悪い
普通ゴミがいつも同じ場所で正しく出されていないため カラスがゴミを散らかしています ゴミを正しく出していないところに指導して欲しいです。内代町はマンションが多く建ったため「防犯」が心配な所があります。
大阪に住んでタバコのポイ捨てをよく見ます。
夜間、集団で走るバイクの音がとてもうるさく、迷惑しています。警察と連携して取り締まっていただきたいです。
そこら中の道路で、自動車や自転車が当たり前のように歩道上に駐車していて、歩行者がそれをよけて車道を歩かされている。高齢者や障がいのある人にやさしいまちとは言い難い。
京橋商店街の駐輪(特に業務用スーパー前、理髪館横)何とかありませんか。撤去している様子もなく道幅が狭くなり障がい者の方が車椅子で困っておられるのを何度も目撃します。最終的に自転車通行禁止も一考ヨロシク
集合住宅で動物の飼育が制限されているにもかかわらず、犬猫などを飼っている等、公の機関が社会的問題があることを全くとりあげずに放置されていることもあり、個人の問題騒音という風潮を後押ししている。身近にこのような問題があることを公の機関がとりあげるにより、安易に動物の購入を考える民に考えることをうながす取り組みをしていただきたい。
家の近くに一方通行の道があって、そこをよく利用するからかもしれないが、逆走する車が多過ぎる。違反している意識も低く、ちゃんとした方向で走っている車とすれ違う時も、逆走している側は譲る気もあまりない。
歩道や道路をきれいにしたい。
大阪府と城東区との話し合いが必要と思いますが、「大阪城京橋プロムナード」での夜間によるスケートボードを何とかして止めさせて欲しい。ちょうど「川の上」で行う為、反響が大きく気になり寝る事が出来ない。
京橋駅周辺で立ちんぼや呼び込みをしているのがすごく目につく。そのせいもあり都島区は治安が悪いと良く言われてしまうので、そういうのを無くすようにしてほしい。

自転車の乗り方は最低だと思います(以前 神戸に住んでいたのも日本一 悪いのではないかなと思う)逆走がとても多い。ヘルメットもかぶっていない。赤信号でもあたりまえのように走っている。もっと徹底して取り締まってほしい。
地下鉄駅前の自転車の違法駐輪 夕方、土日祝日はひどい
子ども達の成長につれてお世話になった幼稚園小学校 中学校の周辺をきれいにしたい。

② 防災・防犯について(26 件)
Yahoo のトップページに近隣での防犯情報が出るのは防犯意識のきっかけになっている
防災適応した大人数収容出来る区役所の建て替え、城東区役所以上の設備、大きさの建屋をお願いします
防犯活動(違法駐車や夜中の騒音)などを警察と連携して取り組んでいるようには見えない
青色防犯パトロールはとても安心感があります。これからも続けていただきたいと思います。どうしても区役所の敷居が高いと感じるのでもう少し気楽に相談等行けるようになればいいと思います。
防災は義務教育に取り込んで「命を守る教育」として実践して頂きたいと願います。(釜石市で片田先生が実施された教育を参考にしてください。)
防犯について、サギによる高齢者の被害が多いので啓発されていますが、加害者となったら「どの様な償いなるか」「懲役等の事」も伝えてはどうですか。
防災意識の向上は 取り組む内容だと思います。区の職員は 災害時には特に忙しくなりますので 区の職員と一緒に目的を明らかにした上で訓練を毎月行った方がいいと感じています。(乱筆ですみません)
災害大国の日本、ゲリラ豪雨に地震など心配な事が多い近年ですので、意識を変え備えをしっかりと整えたいと思います。わかりやすい情報の提供をお願いします。
上記の「防災」「防犯」等の活動について具体的な区の行動が分からないので積極的な行動をお願いします
一人一人が自助出来るよう防災に対してふだんからの地域住民との声かけが大事なだと思います
夜から朝にかけての防災、防犯対策が全く感じられない。
「防災について」私の家は町内会に入っていない。理由は子供が成人したので退会した為！！また、定年になるまで共働きであったので町内会活動が煩わしかったの也有ります。(関心が無かった)ただ、その為に町内会の情報は回って来ない状況となっています。よって、重要な(共助)ができるような関係にはなっていないと思います。管理組合での防災担当者は居ますが、毎年の輪番制の為その活動は、棟の住人全員に周知されていないようです。まあ隣・近所とのつきあいが薄いのが欠点ですねえ～
青色防犯パトロール車をもっと増やした方が良くと思います。
防災、防犯に力を入れて下さい。
防犯カメラの増設、自転車に乗りながらのタバコの禁止
京橋等は、地域外の人が多く出入するので、防災、防犯、マナー等を区民に対して問うのは、方向性が全く違うと思う。本気で良い区政を行うとしたら、地域ごとに統計をとる必要があるのではないだろうか？
防犯に対しては常に不安。自転車へのいたずら嫌がらせは多い。動物飼育マナーもかなり悪い。タバコのポイすても多い。カラス被害、甚大
防犯は区より警察行政が中心になってやるべきで区は防災、マナーの向上、福祉等に注力してほしい。
南海トラフ地震が起こった時の行動規範について。SNS を活用していない高齢者にも周知徹底するようにして頂きたい。
防災・防犯については、南海トラフ地震への不安、最近都心で頻発している詐欺や強盗などの心配等、個人で対策できることには限りがあるので、安全安心して暮らせるよう区のリーダーシップに期待しています。暮らしについてですが、数年前よりカラスが増え、近隣マンションのごみを散乱させ、威嚇するように鳴きだてるなど恐怖を感じます。防鳥ネットはもちろん、ごみ出しには気を配っていますが、区としても何か対策をしていただけるとありがたいです。最後に広報紙にはいつも目を通しています。高齢者に限らず、まだまだ SNS には疎い人間も多いので、紙媒体の広報誌は大事にしてほしいです。
先日 不審電話があり 区役所の担当 課名を使われていた。翌日 担当課へ問い合わせしたが ニセモノでした。広報紙でもっと注意を呼びかけて下さい
津波警報が出た時は、どこに避難すれば良いのか教えてほしい。商業施設？近くの高層マンション？
避難時、ペットなど同行しても可能かどうか知りたいです。

青パトの速度が早くて最初しか聞き取れない。
桜ノ宮駅周辺の街灯がやや暗いように思います。
空家が増加、人口問題

③ 情報発信について(13 件)
広報誌を手に入れられる場所を増やして欲しい
広報誌の全戸配布は不要
広報みやこじまはポストに入るので毎月見えています。無料で遊べる所やイベントをもっと教えてほしいです。
パソコンなど使用出来ない高齢者はホームページすら見る事が出来ない。区役所に行けばホームページを見せていただけるのですか？それすら解らず。こんな高齢者を見捨てないで、置いて行かないで、救って下さい。1人暮らしで家族が無く足腰悪い社会から全く孤立しています。孤立者を救って下さい。
広報誌の配布等もでたらめだ、空き家にまで配布している。ムダが多い。包括支援センターも都合が悪くなれば責任が無いとにげる。出来ないのなら最初からことわれ、人生を遊びで生きているわけでない。
広報誌は区役所か駅にて取ってきます。子育て世代のイベントや案内が多く目に付きます。高齢者または普通の一般の案内が少ないですし、広報書面がもう少し、見やすく楽しいものにならないかと思います。紙質は悪くても良いと思います。
高齢者にとっては SNS とかホームページから見るのは、難しいです。
SNS は使えないので 情報は 書類で欲しい。超高齢なので難しい！！
いつもたのしく「みやこじま」を読んでいます。SNS もフォローし、防災情報などもチェックしています。引き続きよろしくお願いします！
2025.1/16 夕方、歯医者さんからの帰り 自宅 マンションのエレベーターで中学生位の女の子と一緒にいました。”寒いね”と言声をかけました。先に降りた中学生が振り返り”お体大切にしてください”と手を振ってくれました。手も縮かむ寒い日でしたが心がホッと温くなりました。スマホ、SNS など上手に使えない人が多いと思います。1人暮らしの高齢者は情報が少なく不安な気持ちで過ごしている人が多いと思います。
インターネットや SNS を利用してない高齢者は多いと思います。情報発信するには、その手段も大切かと思います。また、個人的には、自転車のマナー(2人乗り)が気になります。
様々な政策や啓発も、区民に届かないと活動している意味がない。余程の話題性がなければ区のインスタや X をわざわざ見に行く区民は限られているのでは。啓発の仕方を工夫した方がよいと思う。
このページが開くのにとっても時間がかかった。大阪市の LINE に登録しているが都島区の情報もそこにあるのか？他区の友人から体操教室やボケ防止の教室に誘われたが都島区にもあるのか？

④ 子育て・福祉・支援について(12 件)

福祉を充実して親や兄弟の家族で介護して要介護 5 ないし4以上はもっとサポートして欲しい。例えば介護用品クーポンの金額拡充 物価高で苦しい

子育て支援にもっと力を入れてほしい。

発達障害児の福祉や サポートを手厚くしてほしい

現在は一人で生活していてあまり意識していませんが、これから高齢者になったらいろいろ意識するのは、とおもいます。

生活保護世帯ですが、都島区の福祉は不親切です。こちらの身になって相談に乗ってくれません。いつも上から目線です。手助けはしてくれません。

障害者のデイサービスを増やしてほしいです。障害区分認定調査が3年に1度ですが状況がほとんど変わらないので5年に1度ぐらいにしてほしいです。

去年障がい者になり思うように身体が動きません。現在娘と市営住宅に住んでおりますが、1人で暮らせませんか？気づかって、つかって住みにくい！

最近は何でもインターネットで見ないと分からないのですが、私は全くそういうのを見たこともないし SNS とか YouTube などこわくて見れません。年配の人もちゃんと見れる人は見れるんですが何についても見かたを聞いたりすればイヤがられます(そんなこともわからないのか？という風に！)老人でももっとインターネットの使い方やさしくおしえて欲しいです。

都島区における独居老人等の現況又福祉について広報にて発表してほしい。(老人、人口が増加している中で)

産後ケアを利用したい際、身体がボロボロなのに外へ出て公共交通機関を使って申請は負担が大きすぎる。生まれたれの子どもを外に出すなと病院では言われているのに役所は反対のことを強いる。ネットで申請できるようにするか、母子手帳交付の際に 申請を促す など 対応していただきたいかった。保健師に相談しても窓口へ行くよう 言われたただけだった。他の区で市では ネット申請できるのに 都島は遅れていると思います。

高齢で足が不自由で交通手段がない タクシー等のクーポンがないので困る

高齢者に優しすぎて子供にそれほど優しくないと感じます。日本人の平均所得以上を稼いでいる我が家でも苦しいのが現実。さらに若い世代が苦しいのは当たり前です。少子化を推進するのはそろそろやめましょう。

⑤ 区政・区役所について(9 件)

婚姻届を提出した際、住所氏名を他市町村等に照会をかけることは形式的審査権しかない御庁の権限を逸脱する行政行為であるので、やめていただきたいと思う。

区役所に手続きしに行くのに駐車代がかかるのをどうにかしてほしいです。

区役所と区民センターを合わせて建て替えをしてほしい

地域福祉の観点から区役所の建替えを早期にやってほしい。他の区に比べて一番老朽化している。

区役所からの配布物の回覧が回ってくるのが遅い事が多々あります。町内の役員の方の協力して下さっており申し訳なく思いますが各戸回覧スムーズにできる方法はないのでしょうか？参加したくても日が過ぎていると、逃した魚は大きいと思ってしまいます。私の勝手な思いです。すみません。

区役所に証明書を取りに行ったのですが受付の方が親切におしえて下さいました。高齢者にはよかったです

高齢者になりまして区役所様になにかとお世話様になります。よろしくお願い致します。

マイナンバーカード データ復元お世話になりました。(ロック解除)

区民センター内ホールですが、城東区や旭区のイベントに行くとすばらしいホールに感動します。お金はかかりますがホールを新築して欲しいです。そうすれば文化の街となるのではないでしょう か？文化とは音楽、芝居、健康、講演など。城東区には10以上のコーラス組織があり、全組織で年一度フェスティバルを開催します。都島は「みやこん」ぐらいか？シンボリックな区民ホールを都島に。都島を文化の街に！生涯学習ルームの存在をもっとアピールして欲しい。また、指導員の募集も時々して欲しい。

⑥ 地域活動・地域コミュニティについて(6 件)

地域みんなで支え合うためには、言いたいことを言い合ったより合理的な解決策をとってほしいです。隣の方がベランダで柔軟剤くさい服を干していると、わが子はベランダで遊べません。たばこも同様です。空気はみんなの共有物ですので、地域全体で考え改善していきたいです。柔軟剤は発ガン性のあるイソシアネートが含まれているからです。

京橋商店街だけでなく、桜通商店街も地域活性化されることを応援しています。

地域の方が色々な情報がわかるように、回らん板でプリントしてまわしてほしい。

地域振興のために、桜宮神社などの祭りを街づくりの基本とする活動を行う。

協働政策の一貫として令和 6 年及び前年に「広報みやこじま」にて、町会加入促進を掲載されていることに敬意を表します。特に友渚地域はマンションが多く特殊な環境に在ります。…役所として町会・地域活動協議会の第三組織として仮称「総単位町会(総町会 No 数字)連絡会」を将来構想に加えて見ては、と考えています。(主体は区役所)※総単位町会数とは都島区に本来あるべき各地域の町会ナンバーの総数(組織構成として活用する)

以前あった、回覧板を復活してほしい。

⑦ 各施設・公園について(6 件)

文化的なサロンや図書館など、充実した施設を作ってください。

都島区 きれいな公園がない(遊具が古い)ので、きれいにして行ってほしい。公園のトイレも。大技公園(守口)や 江坂公園みたいな立派な公園があればいいのに 乳児の遊ぶところは支援センターなどあり 充実しているが 小学生が遊べる場が少ない小学校の校庭が放課後 解放されたりすればいいのに。また、夏は あつすぎて外遊びさせられないので室内の遊び場が欲しい 町会の会館とか使えるといいのに。水遊びができるような公園が欲しい

「定期利用」の有料駐輪場で利用率の低い所は、「一時利用」に変えてほしいです。(地下鉄都島駅前、JR 京橋駅前(京阪側)など)

大川の景観は財源であると同時に悩みの種でもあると思いますが、お花見のシーズンと天神祭以外の平常時の大川は安全で良い所だと考えています。

大川の橋の下にヌートリアが8頭くらいいるのを見た事があり、年配のご夫婦が手渡しでヌートリアに餌付けしていました。特定外来種でもし、かまれたら大変な病原菌を持っているらしく、どこへ言えばいいかわかりませんでした。

有料駐輪場の駐輪機の故障が複数台有る。市民の共有財産である市所有地、管理場所を営利業者に貸出しているが充分活用されていない。営利業者と市管理者とは特別な関係にあると疑うが間違っているか？もっと活用状況を把握し、業者の指導を徹底し放置自転車を無くす様務めてもらいたい。

⑧ 住環境・生活環境について(4 件)

都島区は過ごしやすい地域だと思います。これからもよろしくお願いします。

都島区は住みやすいです。希望はありませんが、どんどん良い方にしてくれたらうれしいです。

都島区 が大好きです。毛馬町も住みやすく緑が多く人もやさしいです。

最近ワンルームマンション等が増えすぎ 古くからの住民には住みにくくなっているように思います

⑨ アンケートについて(1 件)

朝出かけたら、夕方帰宅するまでこのアンケートで問われている事に接する事が少ないと感じました。目につかないということなののでしょうか。

⑩ その他(7 件)

がんばって下さい！！

区民の誰もが参加出来る仕組みをつくるのが大事だと思います。

安心しました。

決められたルールがあるなら、それを守らせることが重要だと思います

維新の都構想は 2 度と投票行動を起こさせないようにしてほしい。

マンネリ化しないように。

しっかり働け

令和6年度 都島区民アンケートへのご協力をお願い

～あなたの声が都島区の未来をつくれます～

都島区役所では、「安心のまち、人がつながるまち、明日に誇れるまち」の実現に向け、幅広い区民の皆さまからご意見をいただくため、区民アンケートを実施しています。

設問は選択式であり、**3分～5分**でご回答いただけます。

皆さまの貴重なご意見をいただくことで、より良い地域づくりに役立てていきたいと考えています。

お忙しい中恐縮ですが、ぜひご協力をお願い申し上げます。

左の二次元コードから
オンライン回答もできます。
1月26日までにご回答
ください。



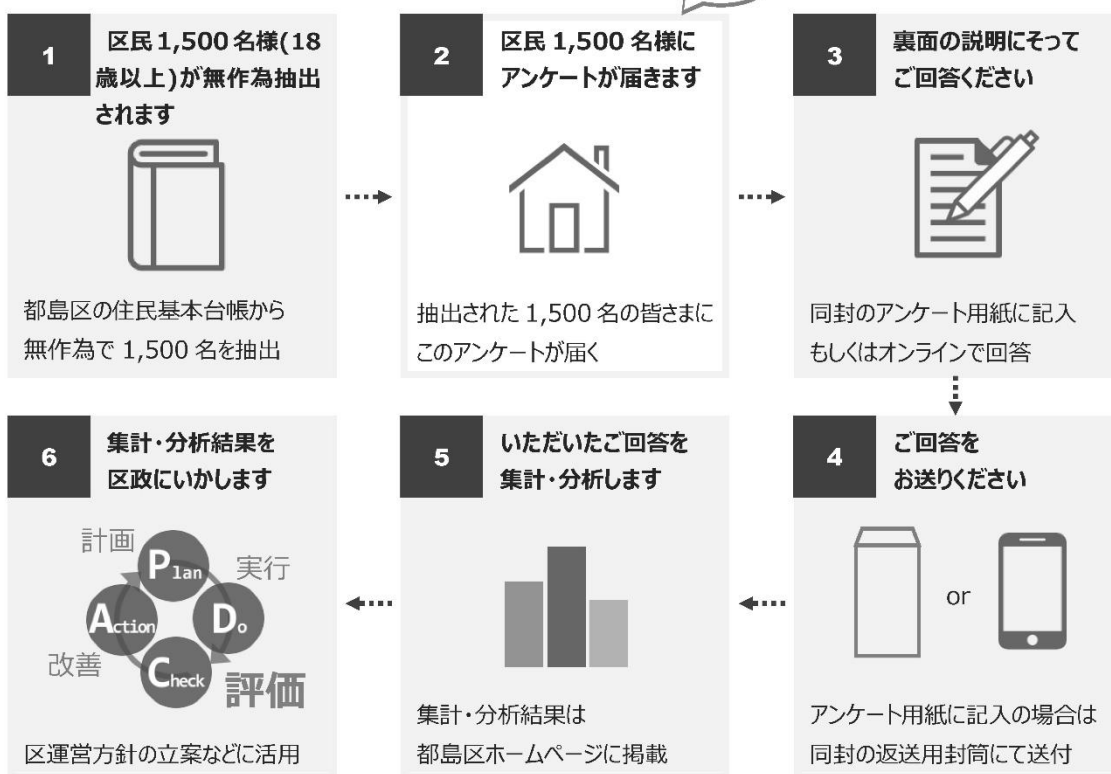
令和7年1月

大阪市都島区長 藤岡 慶子

都島区マスコットキャラクター
都希(とつきー)

区民アンケートの仕組み

今ココ！



- ※ 病気療養中などによりご回答いただけない場合は、大変お手数ですがアンケート用紙は廃棄してください。
- ※ アンケートの発送・集計作業は、TOSEI 株式会社に業務委託しています。

(お問い合わせ先)
都島区役所 総務課(政策企画) 石田・北口
〒534-8501 中野町2丁目16番20号
メール: miyakojima-plan@city.osaka.lg.jp
電話: 06-6882-9989

アンケート用紙で回答する場合

Step1 同封の用紙へ記入



同封の、上部に「都島区民アンケート回答用紙」と書いてある用紙（3枚組、両面、全6ページ）にご記入をお願いします。

Step2 用紙を返送用封筒に封入



アンケート用紙（3枚組）を三つ折りにし、「大阪市都島区役所総務課（政策企画）行」の封筒に入れて、のり付け等で封をしてください。

Step3 返送用封筒をポストに投函



封をした返送用封筒を、切手を貼らずにポストへ投函してください。
以上で回答は終了です。
ありがとうございました。

インターネットで回答する場合

Step1 サイトへアクセス



お手持ちのスマートフォンで、左の二次元コードを読み取り、「行政オンラインシステム」へアクセスしてください。

Step2 オンライン手続き説明



内容詳細をお読みいただき、回答フォームにお進みください。

Step3 回答を入力して送信

回答を入力し、画面の案内にしたがって送信してください。

以上で回答は終了です。ありがとうございました。



都島区民アンケート回答用紙

質問ごとに該当する答えを選んで、あてはまる数字のチェックボックスにチェックを付けてください。

回答用紙は令和7年1月26日（日曜日）までに、同封の封筒でご返送をお願いいたします。

回答例

良い例 ☒1

悪い例 ☐1

☐1

1

1

まずは、あなた自身のことをお聞かせください。



A. 年代（令和6年4月1日現在）



☐① 10代

☐② 20代

☐③ 30代

☐⑤ 40代

☐⑥ 50代

☐⑦ 60代

☐⑧ 70代以上

B. お住まいの地域



☐① 網島町

☐② 内代町

☐③ 片町

☐④ 毛馬町

☐⑤ 善源寺町

☐⑥ 大東町

☐⑦ 高倉町

☐⑧ 友渕町

☐⑨ 中野町

☐⑩ 東野田町

☐⑪ 都島北通

☐⑫ 都島中通

☐⑬ 都島本通

☐⑭ 都島南通

☐⑮ 御幸町

C. あなたが現在の住所にお住まいになってからの年数をお答えください。



☐① 1年未満

☐② 1年以上10年未満

☐③ 10年以上

D. あなたは現在、高校生以下のお子さまの子育てをしていますか。



☐① している（小学校就学前）

☐② している（小学生）

☐③ している（中学生）

☐④ している（高校生）

☐⑤ していない

該当する数字に
すべてチェックを付けてください。

2

災害時には、自宅での在宅避難や親戚等の家などへの分散避難を推奨しています。
在宅避難や分散避難が困難な場合、避難する場所を知っていますか。

(1つだけ選んでください)



☐① 知っている

☐② 知らない

3

防災・減災には日頃からの備えが大切です。食料の備蓄、家具の固定、家族との連絡方法の確認など何かひとつでも災害への備えを行っていますか。

(1つだけ選んでください)



☐① (何かひとつでも) 災害への備えを行っている ⇒問 5 へ

☐② 備えようと思っているが今はまだしていない } ⇒問 4 へ

☐③ 備えていない



4

3 で「2 備えようと思っているが今はまだしていない」「3 備えていない」と回答した方におたずねします。
災害への備えを行っていない理由として当てはまるものをお答えください。

(いくつでも選んでください)



☐① 備えをするきっかけがないから

☐④ 時間がないから

☐② 何を備えたら良いかわからないから

☐⑤ 災害が起こっても大丈夫だと思っているから

☐③ お金がかかるから

☐⑥ その他 ()

5

台風や地震などの災害が起こった場合には、近隣住民同士で声掛けなどの助け合い(共助)が重要となってきます。日頃から、助け合い(共助)ができる関係づくりができていますか。(1つだけ選んでください)



☐① 思う

☐③ あまり思わない

☐② どちらかと言えば思う

☐④ 思わない

※ 各地域では、地域防災リーダーや町会の役員の方々が主体となって自主防災組織を設置し、
「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助の精神をもって防災活動を実施されています。

防犯について

6

区役所が行う防犯啓発の取組等が地域の安全や、区民の防犯意識の向上につながっていると思いますか。（1つだけ選んでください）



- ☐① 思う
- ☐② どちらかと言えば思う
- ☐③ どちらかと言えば思わない
- ☐④ 思わない

【区役所の取組】

警察等の関係機関と連携し、広報誌やFacebook、X〔旧 Twitter〕、青色防犯パトロールのアナウンスなどを実施しています。



7

区民の防犯意識の向上が、犯罪発生を抑止に効果があると感じますか。（1つだけ選んでください）



- ☐① 感じる
- ☐② やや感じる
- ☐③ あまり感じない
- ☐④ 感じない

マナー向上について

8

市民協働による取組が区民や来街者の環境美化意識の向上につながっていると思いますか。（1つだけ選んでください）



- ☐① 思う
- ☐② どちらかと言えば思う
- ☐③ どちらかと言えば思わない
- ☐④ 思わない

【市民協働による取組】

都島クリーン作戦などボランティア清掃の取組を推進しています。
また、地域や商店街等と協働し、京橋駅周辺を中心に放置自転車対策やごみのポイ捨て防止などのマナー啓発に取り組んでいます。



9

区民の環境美化意識を高めてもらうためには、今後、どのような啓発活動等を推進していくことが必要だと思いますか。（いくつでも選んでください）



- ☐① 清掃ボランティアや団体募集、清掃活動への参加募集
- ☐② ごみのポイ捨て防止など啓発活動
- ☐③ 駐輪マップの周知、放置自転車撤去啓発など放置自転車対策
- ☐④ 歩きタバコなど喫煙者マナーの啓発活動
- ☐⑤ SNSを活用した啓発
- ☐⑥ その他（ ）

地域福祉について

10

登下校時の見守りや、高齢者等への訪問や声かけといった地域の見守りがあることによって、区民が安心して暮らし続けることができると感じますか。

(1つだけ選んでください)



- ☐① 感じる ☐③ あまり感じない
☐② やや感じる ☐④ 感じない

11

都島区では、下記の身近な福祉サービス（事業）があります。このような福祉サービスを利用する場合、どこから情報収集しますか。(いくつでも選んでください)



- ☐① 広報誌
☐② 窓口（区役所・福祉施設等）
☐③ 広報板
☐④ ホームページ
☐⑤ SNS
☐⑥ その他（ ）

【福祉サービス（事業）】

- ・ 民生委員・児童委員・主任児童委員
- ・ 地域福祉コーディネーター
- ・ 見守り相談室
- ・ 地域包括支援センター総合窓口（ランチ）
- ・ 都島オレンジチーム（認知症初期集中支援チーム）
- ・ 障がい者基幹相談支援センター

12

都島区が高齢者や障がいのある人にやさしいまちになっていると感じますか。

(1つだけ選んでください)



- ☐① 感じる ☐③ あまり感じない
☐② やや感じる ☐④ 感じない

広報誌・ホームページ・SNS

13

区役所が発信している区政情報（イベントやお知らせなど）が手元に届いていると感じますか。(1つだけ選んでください)



- ☐① 感じる ☐③ あまり感じない
☐② やや感じる ☐④ 感じない

14

区役所が発信している区政情報（イベントやお知らせなど）を、何から入手していますか。（いくつでも選んでください）



- ☐① 区広報誌「広報みやこじま」
- ☐② ホームページ
- ☐③ SNS（大阪市公式 LINE・X〔旧 Twitter〕、Instagram）
- ☐④ 区役所内のポスターやチラシ
- ☐⑤ 町会・自治会などの回覧・掲示板
- ☐⑥ 口コミ
- ☐⑦ その他（ ）



15

区役所では SNS（大阪市公式 LINE、X〔旧 Twitter〕、Instagram、YouTube）で情報発信しています。見たことがある区公式 SNS をお答えください。（いくつでも選んでください）



- ☐① 大阪市公式 LINE
- ☐② X〔旧 Twitter〕
- ☐③ Instagram
- ☐④ YouTube
- ☐⑤ 見たことがない

16

区役所からの情報でもっと詳しく知りたい内容がありますか。（いくつでも選んでください）



- ☐① 子育て
- ☐② 教育
- ☐③ 健康
- ☐④ 福祉
- ☐⑤ 防災・防犯
- ☐⑥ まちづくり・経済・産業
- ☐⑦ 文化・スポーツ・観光
- ☐⑧ その他（ ）

17

あなたの意見やニーズを区役所に伝える方法を知っていますか。（いくつでも選んでください）



- ☐① 区民アンケート
- ☐② 市民の声（メール、電話、投書、来訪など）
- ☐③ ご意見箱（庁舎に設置）
- ☐④ ホームページ
- ☐⑤ 区政会議
- ☐⑥ 知らない
- ☐⑦ その他（ ）



18

「防災」、「防犯」、「マナーの向上」、「地域福祉」、「広報誌・ホームページ・SNS」につきまして、ご意見がございましたらご記入ください。また、区政へのご意見や感想なども、ご自由にご記入ください。

質問は以上です。ご回答ありがとうございました。

